

Origami Tanteidan Newsletter 折紙探偵団新聞

38号

乞来場



第二回・入門一步前の後編

哲学することなしに生きるということ、まさに、目を閉じて決して開こうとしないということである。

R. デカルト

『哲学原理』

前回見たように、「折り紙」という語には少なくとも3つの使い方があります。1つは「折るための紙」、2つめに「紙を折ること」、もう1つは「折った紙」です。

紙に書かれたり、発音されたりする「折り紙」という1つの語が、この3つの使い方を担っているのです。この状況を分析するには、おそらくソシュールの言語についての考え方が参考になるでしょう。

シニフィアンとシニフィエ

ソシュールは、言葉の表現そのものを「signifiant (記すもの・能記:シニフィアン)」、言葉の内面としての概念を「signifié (記されたもの・所記:シニフィエ)」と呼びました。この用語を使うと、「折り紙」という語のシニフィエは少なくとも3つの使い方ができるだけの広さを持っているということが出来ます。

前回の議論とも関係しますが、「シニフィアンがシニフィエを指し示している」と考えてはいけません。語のシニフィアンとシニフィエは、いわばコインの裏と表にあたります。シニフィアンとシニフィエを切り離して別々に考えることはできませんし、1つのシニフィアンに3つのシニフィエが対応している、と考えてもいけません。

「折り紙」は日本語

この概念を使って、日本語の「折り紙」と英語の“paperfolding(ペーパー

フォールディング)」、北京語の“折紙(ツォージー)”を比較してみると、おもしろいことに気がつきます。

“paperfolding”と“折紙”のどちらも、文法的に考えると、前回分析した2番目の使い方しかできません。私はこれらの語が実際どのように使われているか知りませんが、もし2番目の



使い方以外の使い方をするのなら、それは文法的に不自然な使い方だといえるでしょう。つまり、これらの語のシニフィエは、「折り紙」のそれとは一致しないのです。

るといえるでしょう。

「跳び箱」と「折り紙」

ところで、「跳び箱」と「折り紙」を比べてみましょう。「跳び箱」という語は、「跳ぶための箱」と「箱を跳ぶこと」の2通りにしか使われません。跳んだ後は問題にならないのです。それに対して「折り紙」では、折る行為と、折った結果としての作品とが常に一緒に意識されています。

このことを、西川誠司は「四次元的」と表現しています。つまり、「折り紙」という概念は、折る過程としての行為と折った結果としての三次元の作品との両方を含意しているのです。「折り紙」は、単に「紙を折ること」ではありません。

では、「折り紙」と「紙を折ること」の違いはどこにあるのでしょうか。

哲学の営みとは、答えを明らかにすることではなく、問いを明らかにすることです。「折紙って一体なんなのだろう」という漠然とした疑問は、より具体的な疑問を産み出しました。

*C'est proprement avoir les yeux fermés,
sans tâcher jamais de les ouvrir,
que de vivre sans philosopher.*
René Descartes
«Les Principes de la philosophie»

さらにいえば、日本語の文法の上では、3つの使い方という広がりを持った「折り紙」という1つのシニフィエと「折り紙」という1つのシニフィアンとで1つの「折り紙」という語が成立するということが自然なこととして理解できます。このことから、「折り紙」はすぐれて日本語であ

しかしこのことは、私たちが解答に近づいたことを意味しません。むしろ、私たちは、解答がどんなに遠いかを知ったのです。今、私たちは哲学の門をくぐりました。

ご意見、ご感想、ご質問、ご反論等
どしどしお寄せ下さい。



折紙辞典

やーよ

折紙辞典編纂室編

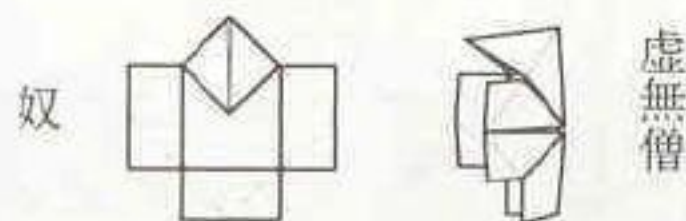
主幹 前川 淳

まえかわ じゅん Jun Maekawa

■弱くてもいいんだ。タイガースが野球をして给我だけ幸せさ。

やじるし【矢印】《名》 折り紙の工程図においてきわめて重要な記号のひとつ。ひとつの図につける矢印は三個が限度とされ、それ以上の矢印が描かれている場合、「手抜き折り図」「弁慶の立ち往生折り図」と呼ばれる。

やっこ【奴】《名》 伝承折り紙のひとつ。伝承ではあるが、岡村昌夫氏によると明治期以降のものである。それ以前は二つ折りにしたかたちで「虚無僧」とされていた。きざみネギや削り節、生姜などを薬味にして醤油で食べるとおいしい。



やぶる【破る】《動》 最も前衛的な折り紙の技法。この技法による効果は作者が望まないかたちで現れることが多い。

やまおり【山折り】《名》 二つの面の角度が折り手から見て180度より大きくなっている折り目。視点を変わると谷折りとなり、山折りと谷折りの区別は厳密には難しい。記号は一点鎖線と二点鎖線のいずれもが使われる。一点鎖線をモールス符号で解釈すると、なんとびっくり、「一・一・一・一」で「タニ」になる。「タニ タニ タニ」と静かに主張している線を山折りに折る。これを運命の皮肉と言わずに何と言えよであろう。ちなみに二点鎖線は「一・一・一・一」で「トマト」である。これは、えーと、・・・何とまとめていいかわからなくなってしまった。

やまおりおりた【山折おり太】《人名》 折紙探偵団新聞に連載(?)されていた漫画の主人公。山折という名字はそれなりにあるようで、街の文房具店の三文判でも見ることができる。

山折さんや山谷さん、鶴さんなどが探偵団にいたら面白い。「折紙探偵団の山折です」わははは。「折紙探偵団の鶴です」どわははは。

やまぐちまこと【山口真】《人名》

(1)元模型雑誌編集長 (2)元ロウソクの絵付け職人 (3)元デンマークのレストランの従業員 (4)元アシスタントカメラマン。しかし、その実体は？ 全人類の歴史を通じて片手で数えられるほどしかいないという「プロの折り紙作家」だ。上記のごとき流転の人生の主がこの道20年ということは、折り紙の魅力がいかにかにかであったかを示している。(〇〇には好きな言葉をいれてください)

やまだかつひさ【山田勝久】《人名》 旺盛な創作力と少ない口数で知られる作家。対象を忠実に再現するのではなく、デフォルメされたかたちのユーモアあふれる作品が多い。氏が創始した「なかよし折り紙」も、その作風があってこそだ。

やまなしあきこ【山梨明子】《人名》 数多くのかわいらしい作品と数多くの子供を持つ作家。折り紙らしい折り紙を作風とする。「折り紙らしい」「折り紙的」といった言葉を論理的に解説するのは難しいが、そこはそれだ。「そこはそれ」ってなんなんだ?)

やまなしまさひろ【山梨雅弘】《人名》 「ヅルの基本形」(切り込みをいれた鶴の基本形)の考案者。山梨明子氏の夫ではない。売れっ子デザイナーから古本屋の親父へという経歴や、フェザープレーン(室内用模型飛行機)のチャンピオンでもあるなど、謎を秘めた人物。

ゆーあーるえる【URL】《名》 Universal Resource Locationの略。インターネット上の住所のごときもの。折紙探偵団ホームページのURLは <http://www.ask.or.jp/origami/t/> である。

ゆうぎおりがみ【遊技折り紙】《名》 もっぱら純粋な遊芸を目的とする折り紙。「儀礼折り紙」に対する語。「儀礼折り紙」というのは、「あーら、お上手ねえ」「折り紙の天才だな」「いい味出しているねえ」などとひとりの折り紙作品を褒めること、・・・ではない。熨斗などの儀礼に用いる折り紙(折形)のことである。

ようし【洋紙】《名》 西洋から舶来した紙。和紙に対する語。おおざっぱに言って、繊維が長くその方向がランダムになっているのが和紙、繊維が短く一定方向に揃っているのが洋紙である。羽鳥昌男氏が使うのが和紙、羽鳥公士郎氏が折るのが洋紙(段ボール)でもある。

ようじきょういく【幼児教育】《名》 幼児を対象とする教育。折り紙はこの分野で重要な位置を占めるが、かつて「模倣性を助長する」と軽んじられたこともある。なにを考えていたんだか。幼児教育では模倣も重要であり、また、折り紙は模倣にとどまるものではない。要するに折り紙を知らなかったのだろう。幼児期に折り紙で嫌な思いをしたことがあるひとの主張かもしれない。逆に、折り紙イコール幼児教育としか考えないのも困りものだ。そういうひとは教育してあげよう。

よしざわあきら【吉澤章】《人名》 折り紙を芸術化した人物。折り紙に対する情熱にはひとなみはずれたところがあり、鬼気迫ると言ってもよい。よしのいっせい【吉野一生】《人名》 現折り紙界を代表する作家のひとり。コンピュータによる折り図(工程図)作成の草分けでもある。代表作「ティラノサウルス全身骨格」は、正方形21枚を用いた極めて精巧な作品で、完成まで数日を有する。根気のいいひとは完成作を見るだけで満足しよう。

よみごたえ【読み応え】《名》 ・・・

岡村昌夫

第25回

おりがみ庵

ひとりごと



おかむら まさお Masao Okamura

とにかく忙しい。自分が主宰する勉強会の日を忘れるほど忙しい。

〔内山道郎作〕

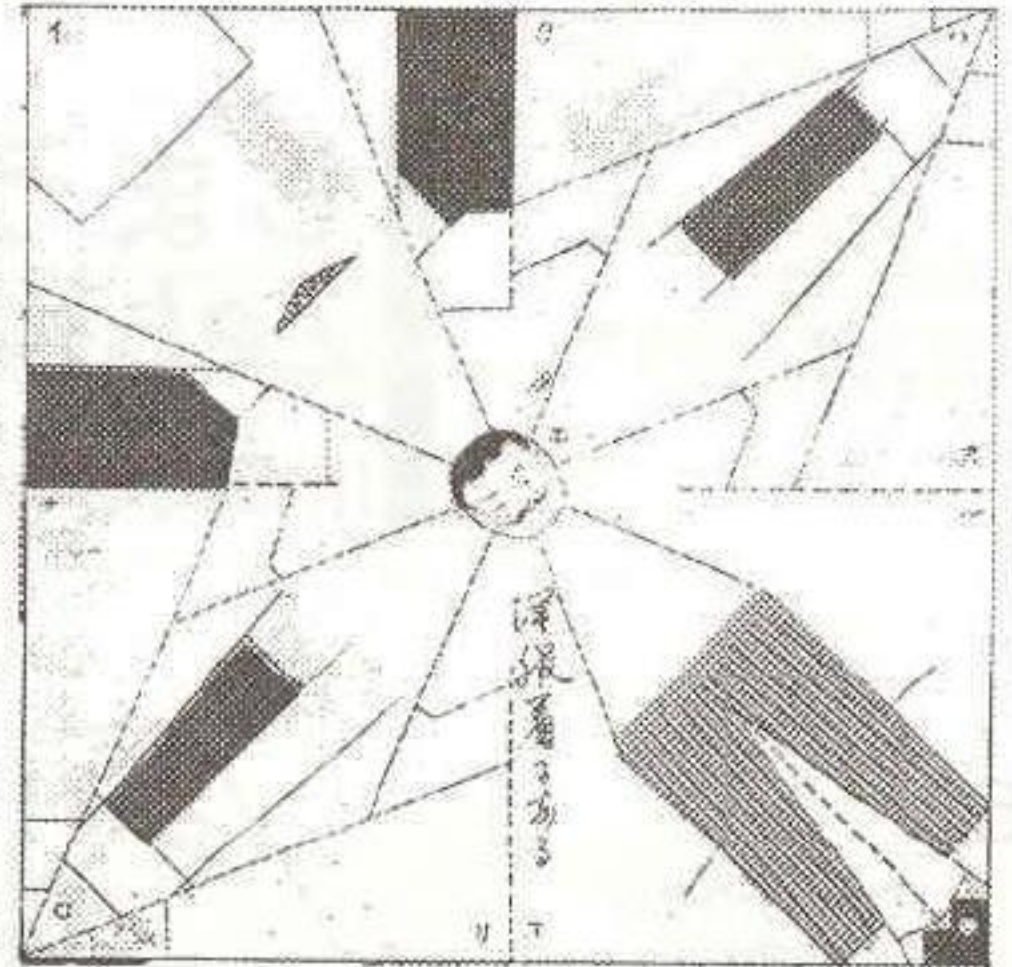
『ちゑくらべ折紙人形』

これは、昨年、某氏が古書店で見つけたものである。『ちゑくらべ折紙人形』という題の美麗箱入り、12種の完成見本と折り方解説がついて、「練習用紙」と称する色刷りの展開図が入っている。明治41年、内山模型製図社発行、作者は内山道郎、実用新案特許甲種乙種の番号が印刷され、「著作権登録済」の印が押されている。「お姫様」「坊様」「福助」「上下（かみしも）着」「天神様」「立天神」「横向き天神」「女学生」「洋服着」「角力取」「狸のお化」「蛸」の12種であるが、正方形の各辺の midpoint から中心に向けて切り込むという、江戸期からある基本形をそのまま使っているもので、後の「光弘（こうこう）式」のような展開はまだ希薄である。作者30歳であった。

〔モダン・ハイカラ・

クラシック〕

図版の「洋服着」はモダンな感じで現代風である。顔が前川淳風美男子なのも面白い。「女学生」は当時のハイカラで、髪の上（紙の中心部）を丸く広げてアップの髪形をつくり、長スカート風の海老茶の袴にしている。「狸のお化」の狐のような三角顔や、「蛸」の三角頭はご愛敬だ。「角力取」は、『かや草』の「土俵入り」と違って、別に印刷されている化粧回しを切り取って張り付ける。その他は概して古典そのままに近く、「お姫様」「坊様」は六歌仙の小町と遍昭と言ってもよい姿であり、「横向き天神」などは顔がやや横向きに描かれているだけで、形としては普通の六歌仙の、文屋に当てはめることも出



《洋服着》

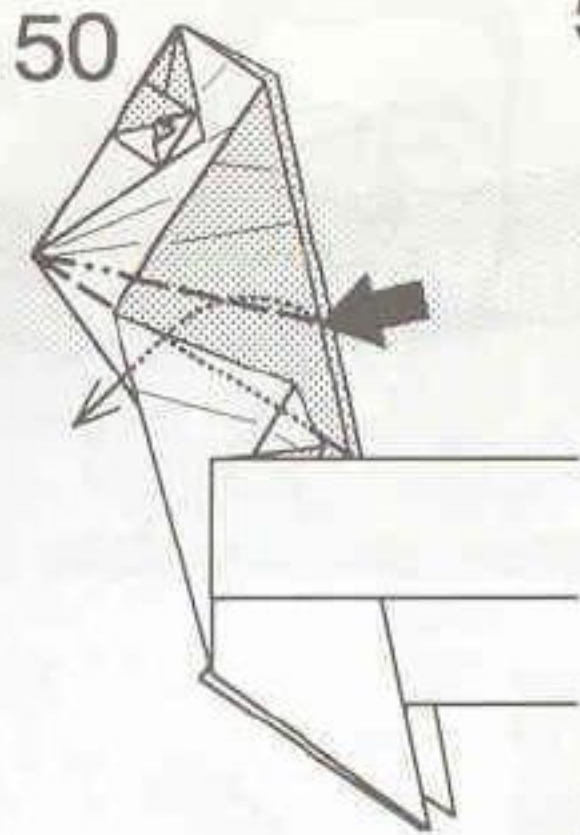
来るものである。あるいはまた、「天神様」と「お姫様」で内裏雛にすることも出来る。

〔表面着色展開図〕

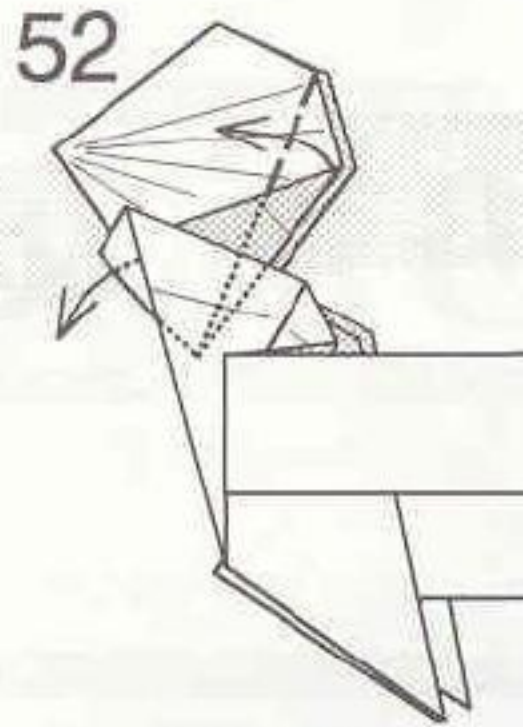
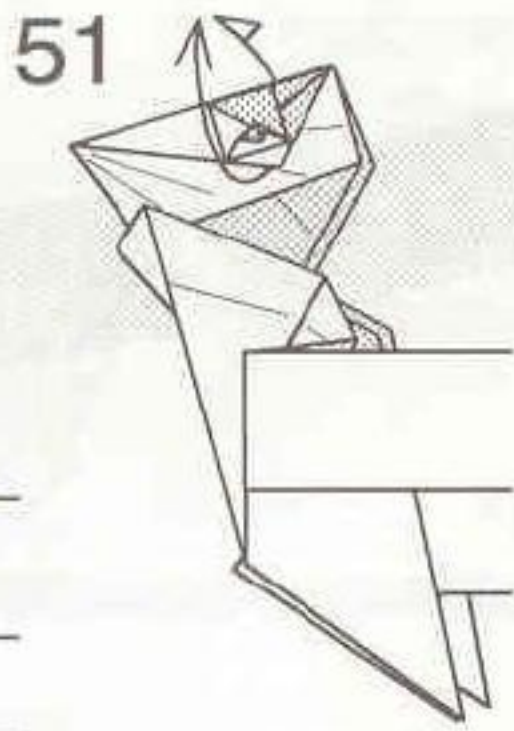
展開図は、熊坂浩氏が「表面着色展開図」と名付けられた、完成した作品の表面に出る部分に着色してある展開図だが、この紹介資料は記号が単純である。切り込み線を点線で表わすだけで、山線谷線の区別をしていない。折り順を示す数字もなく、解説図と照応させるべき記号、すなわち四隅にイロハニ、中央にホ、各辺の切り込みの基部にチリヌルオ（ママ）ワカヨと、共通的に書かれているだけである。すなわち、記号の使用について見れば、江戸時代には出版されていた同種のものとは大きく異なっていると言えよう。（この項つづく）



《ちゑくらべ折紙人形》



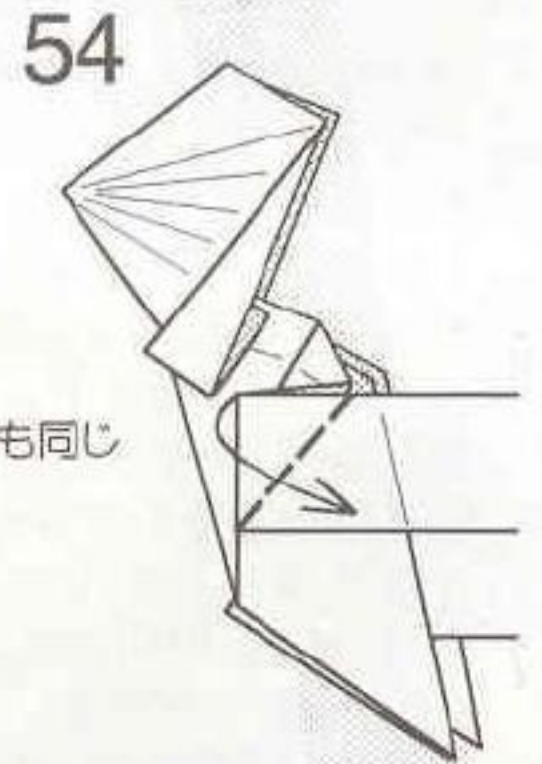
しずめる様に段折り
反対側も同じ
次の工程の図を参考に
間違えない様に



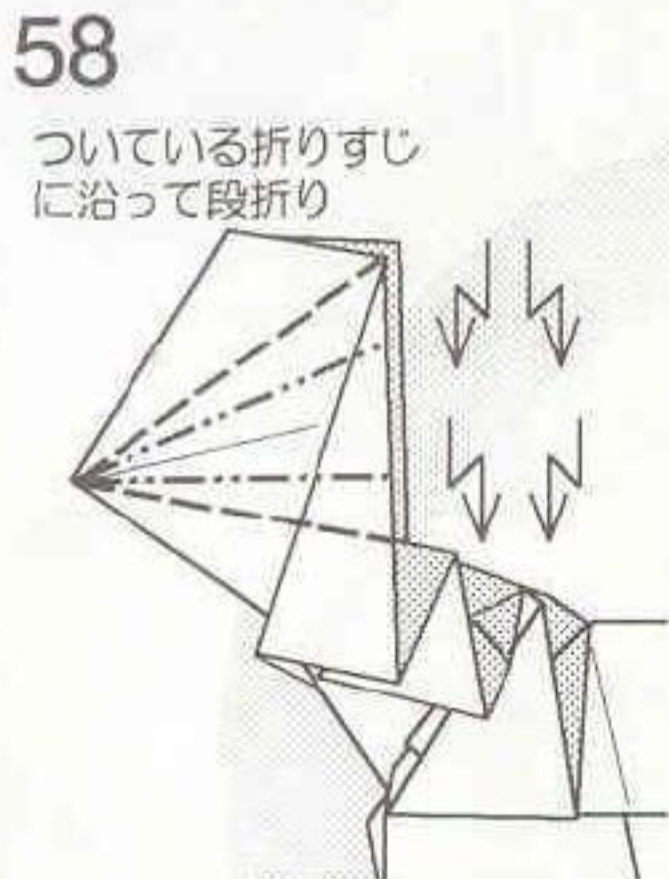
ずらす様に折る
反対側も同じ



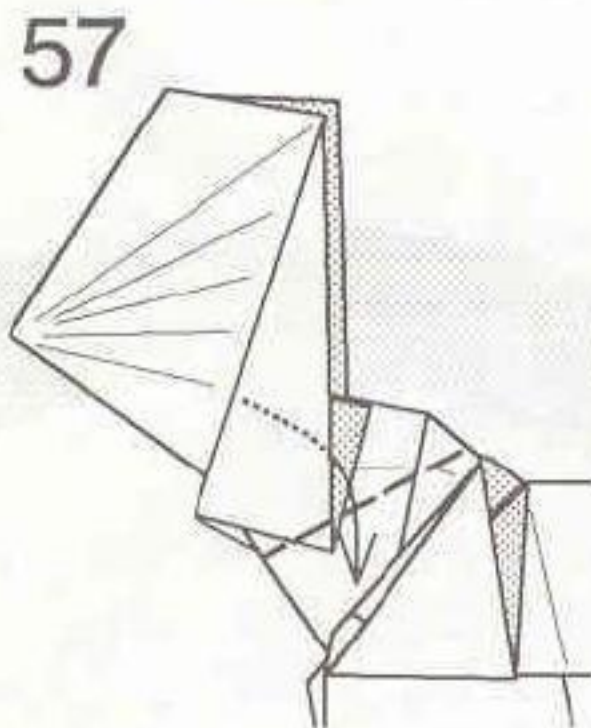
わずかに
Aの角度を
多めに折る
反対側も同じ



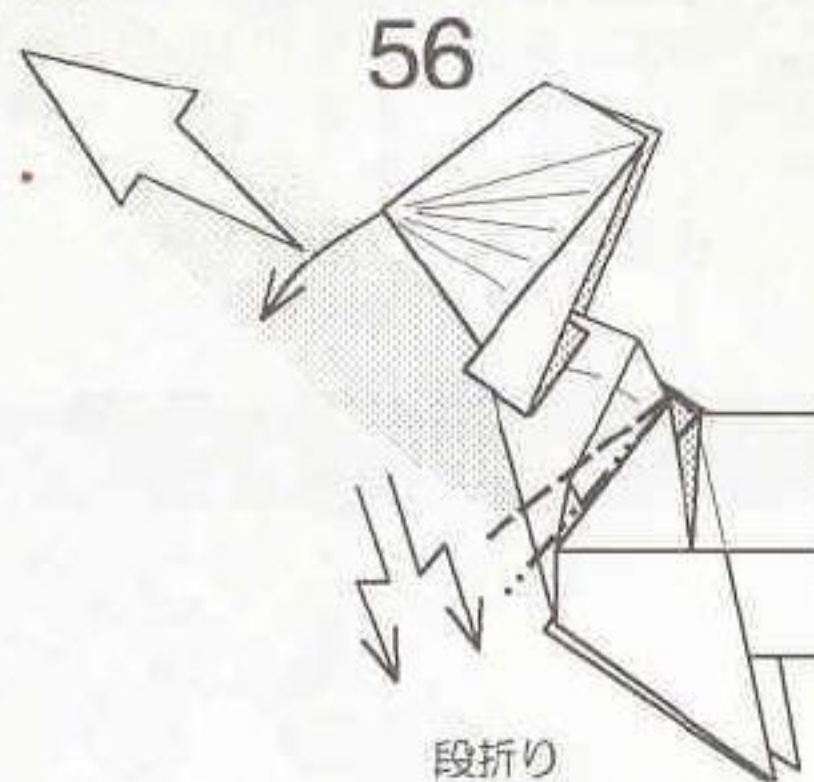
反対側も同じ



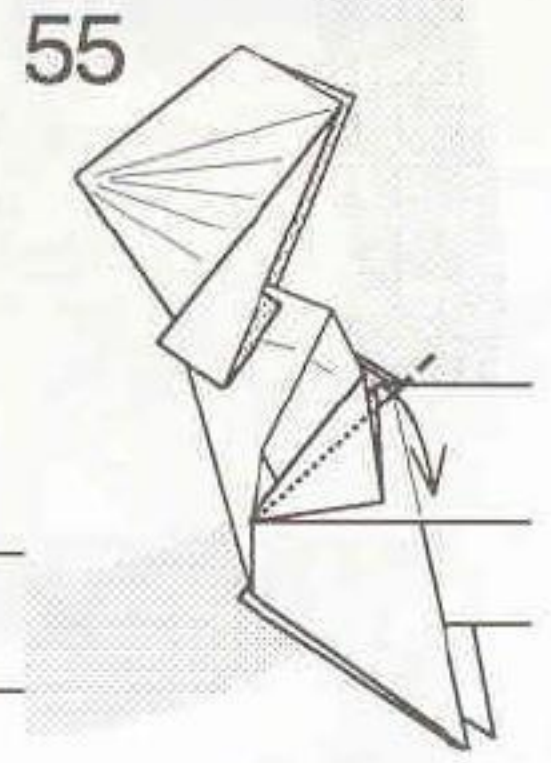
ついている折りすじ
に沿って段折り



内側のヒダを
中わり折りして出す
反対側も同じ
次のステップの
図を参考



段折り



ずらす様に折る
反対側も同じ



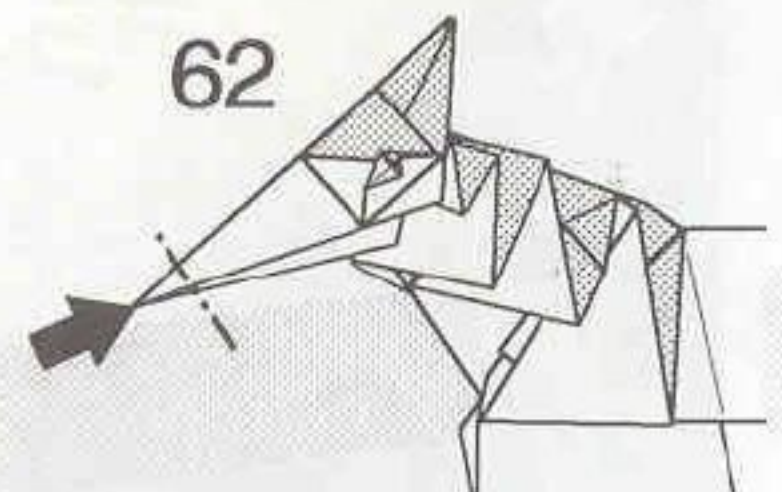
反対側も同じ



反対側も同じ



段折り

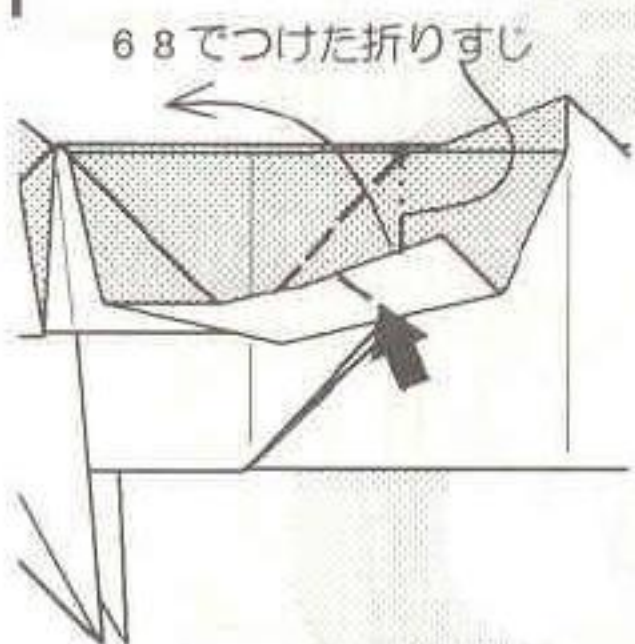


先端を広げる
様にしてつぶす
この技法は川畑作ペガサス
等を参考にされたし
(お〜なんと不親切な表現)

しまうま (後編) Zebra

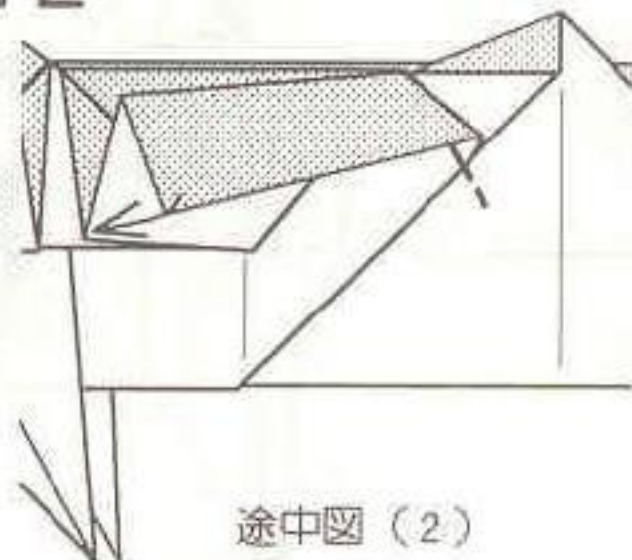
川畑文昭 By Fumiaki Kawahata

71



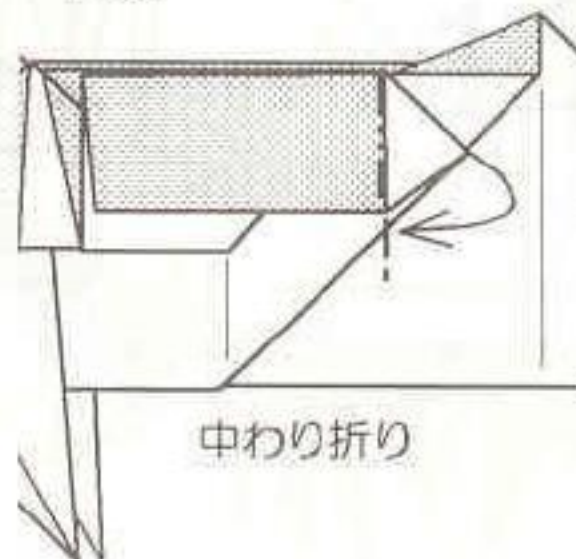
途中図(1)

72

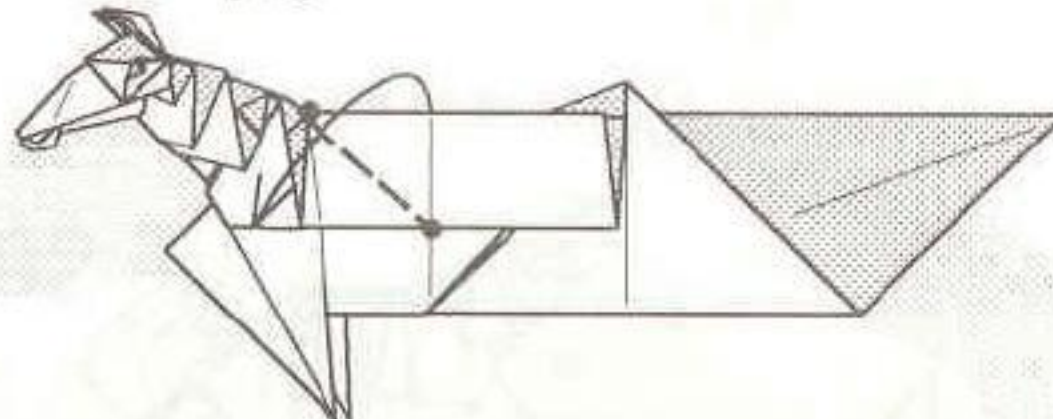


途中図(2)

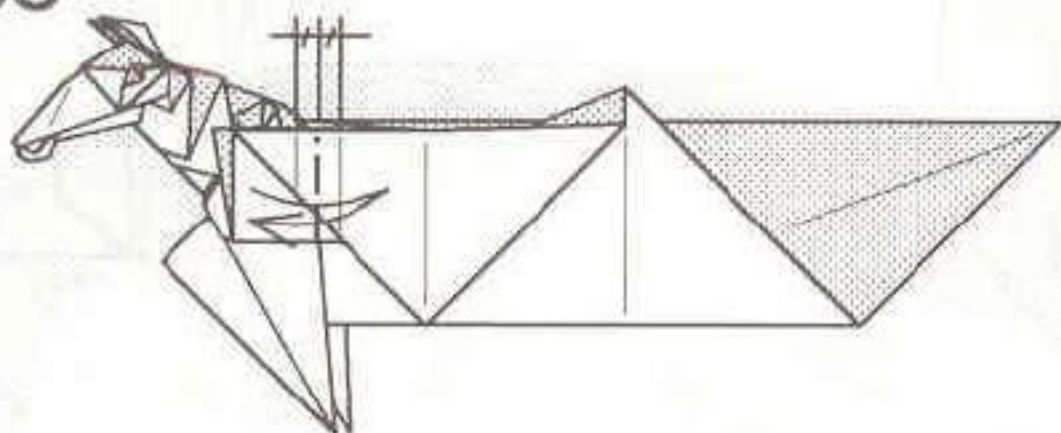
73



70

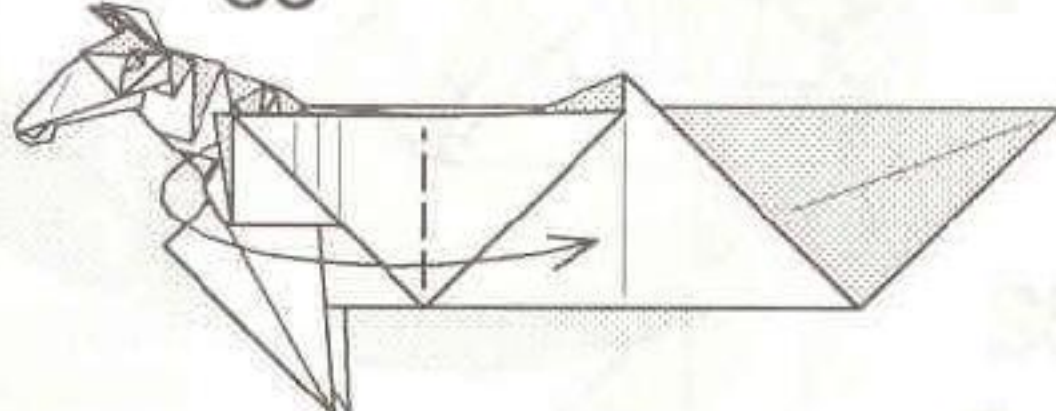


68



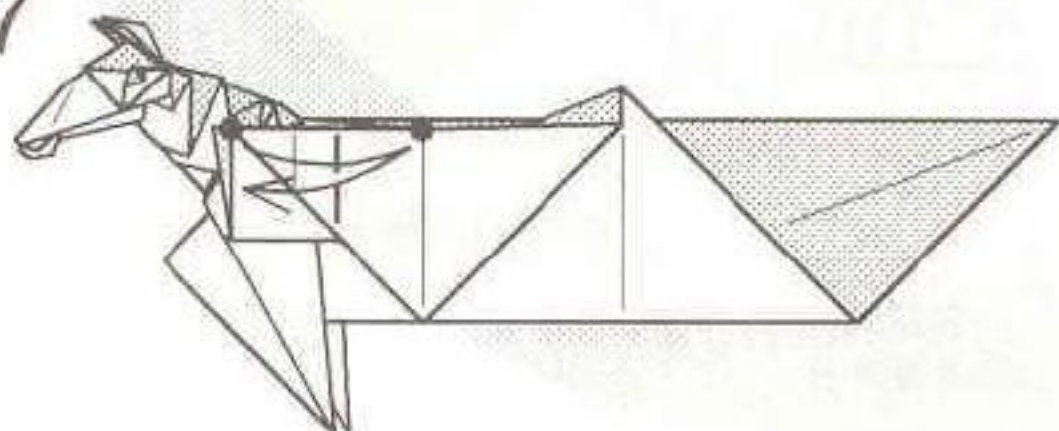
強く折り目をつける
反対側も同じ

69



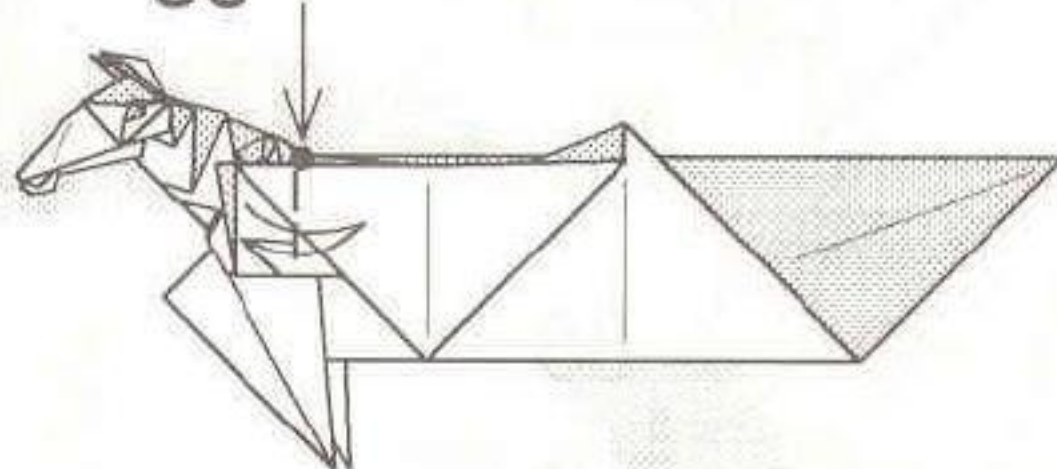
反対側も同じ

67



折り目をつける
反対側も同じ

66



胴体と首の付けねの
段部を目印に折り目
をつける
反対側も同じ

63



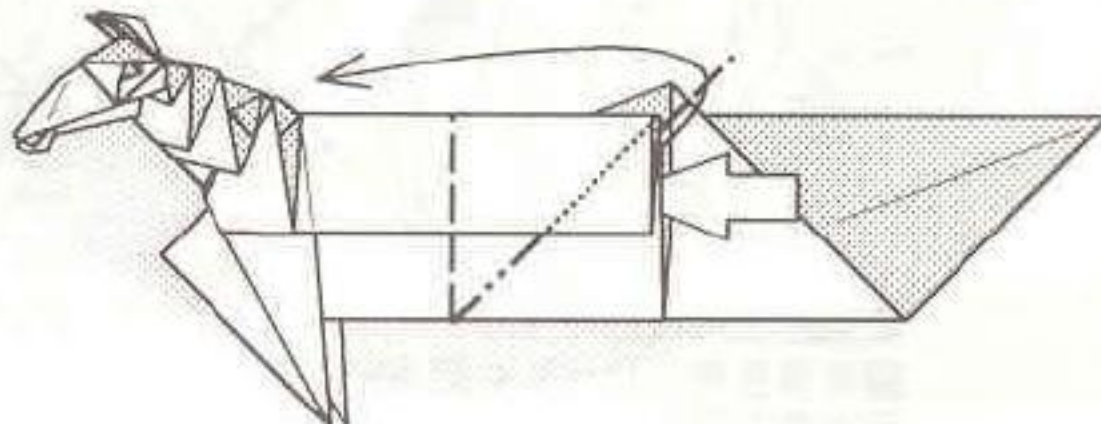
耳を折り
顔の形を整える

64

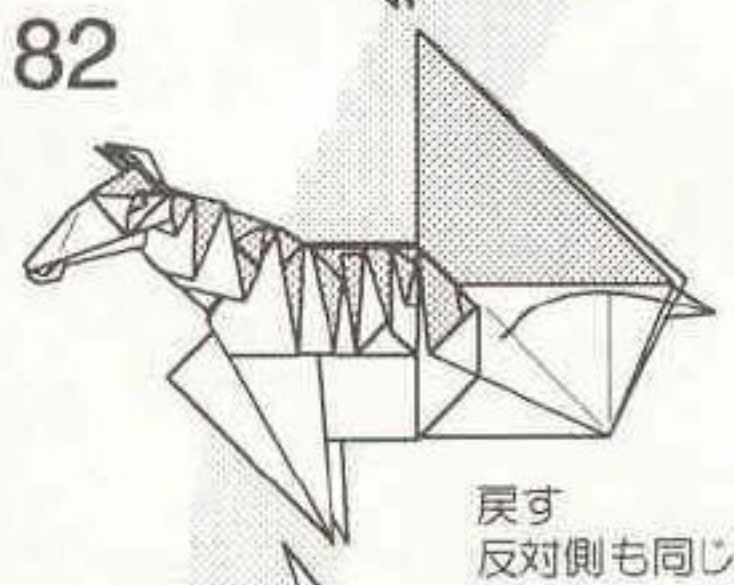
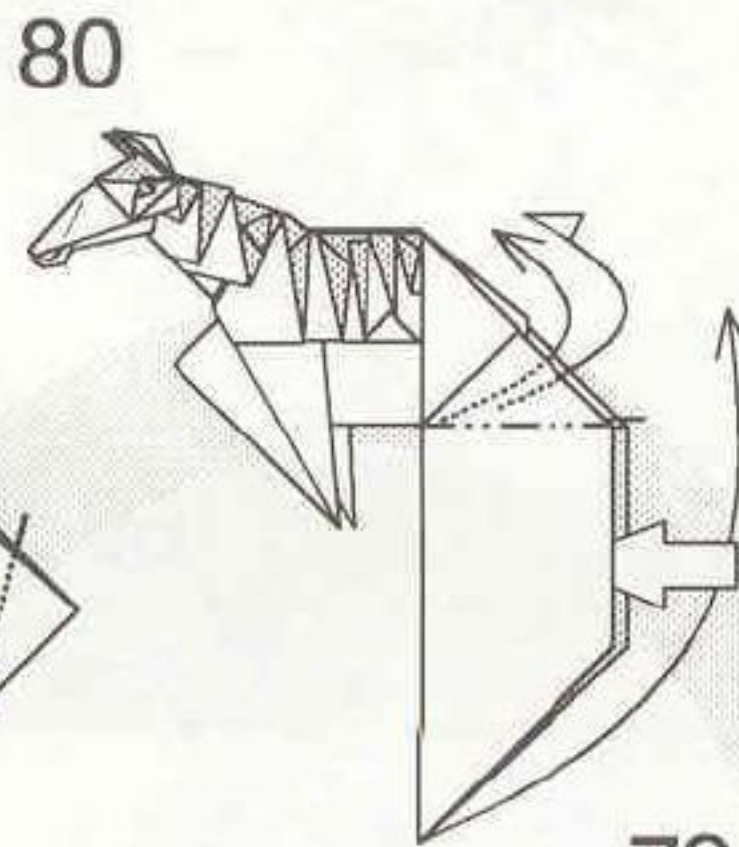
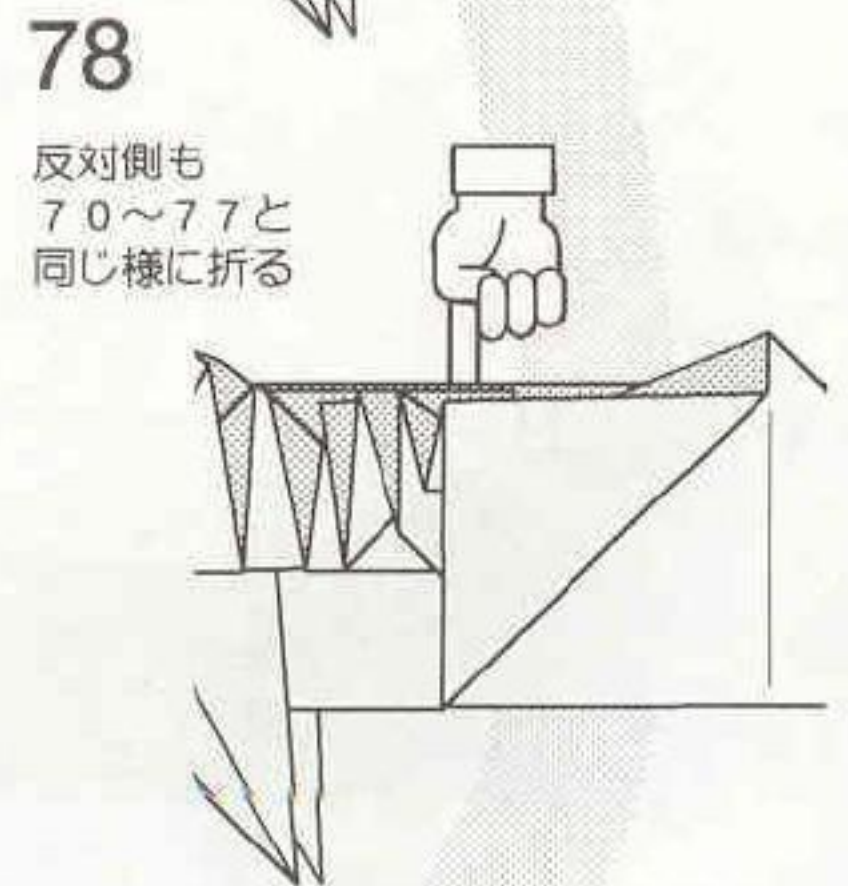
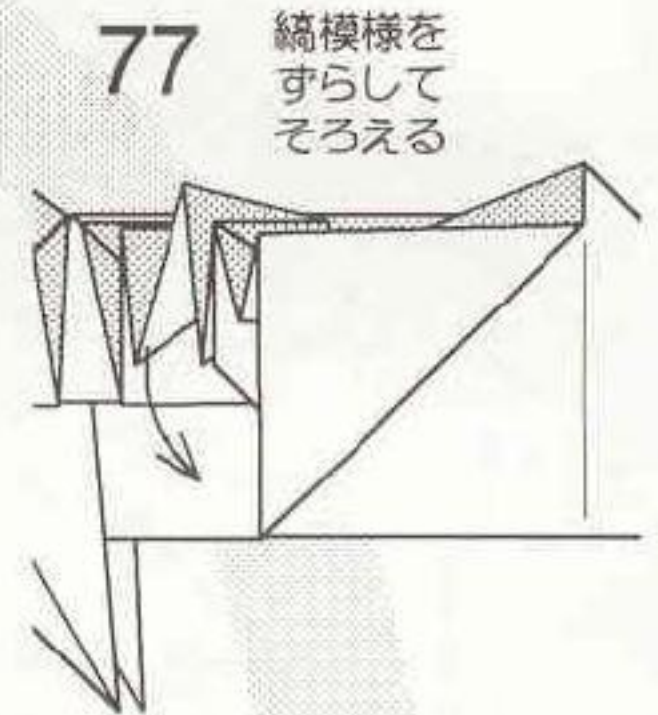
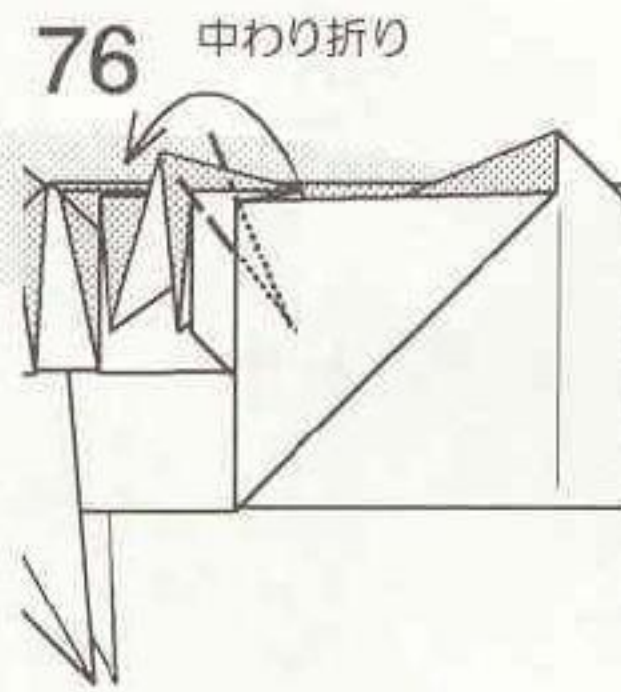
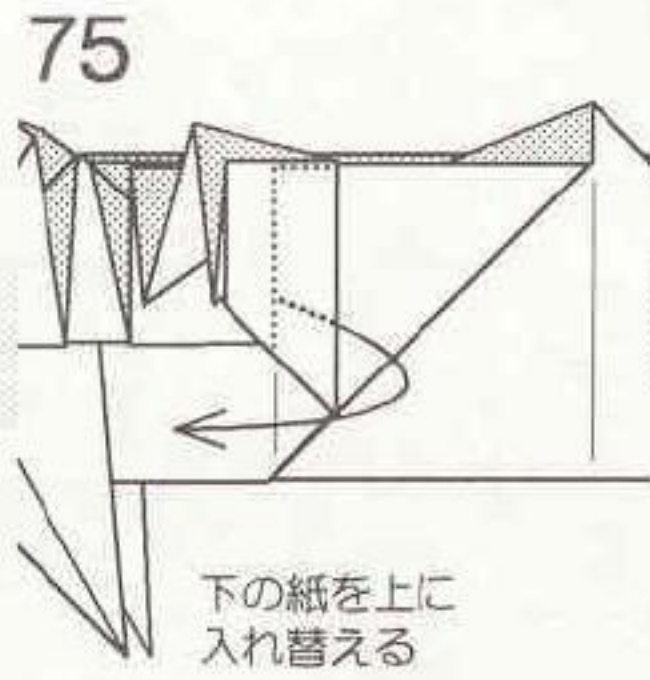
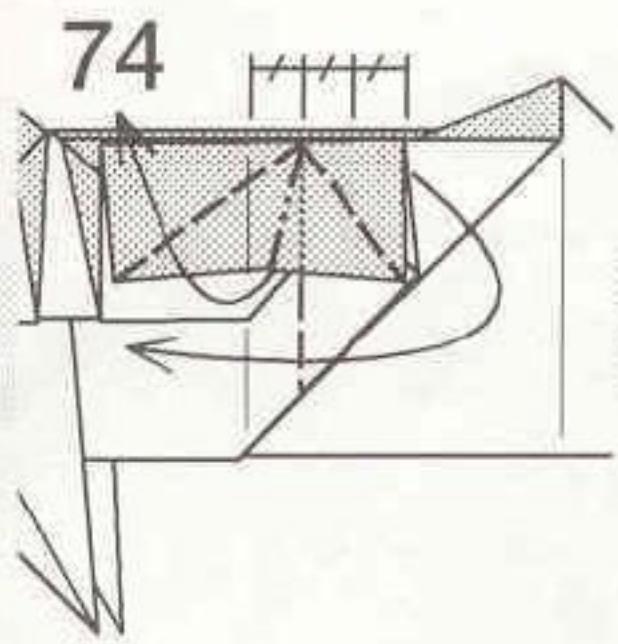


内側に折り込む
紙が厚く重なって
いるので破れない
様に注意

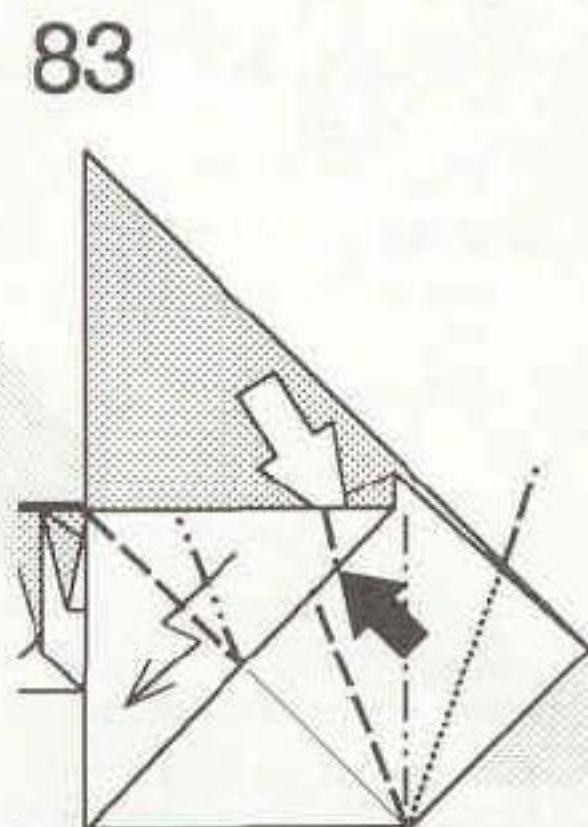
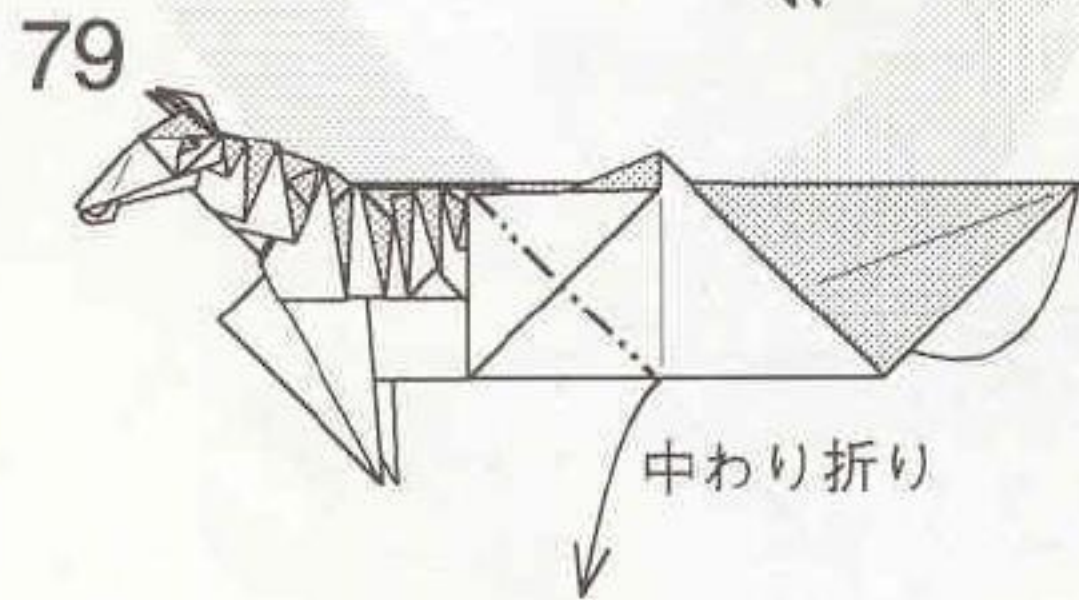
65



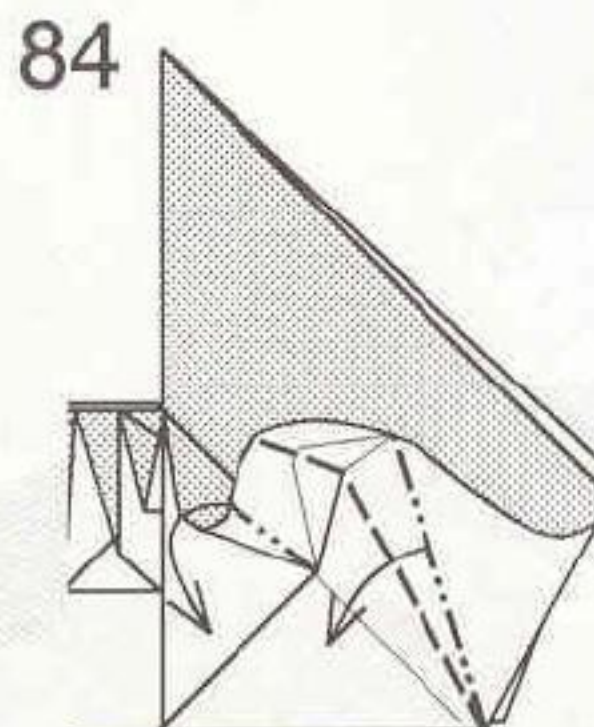
反対側も同じ



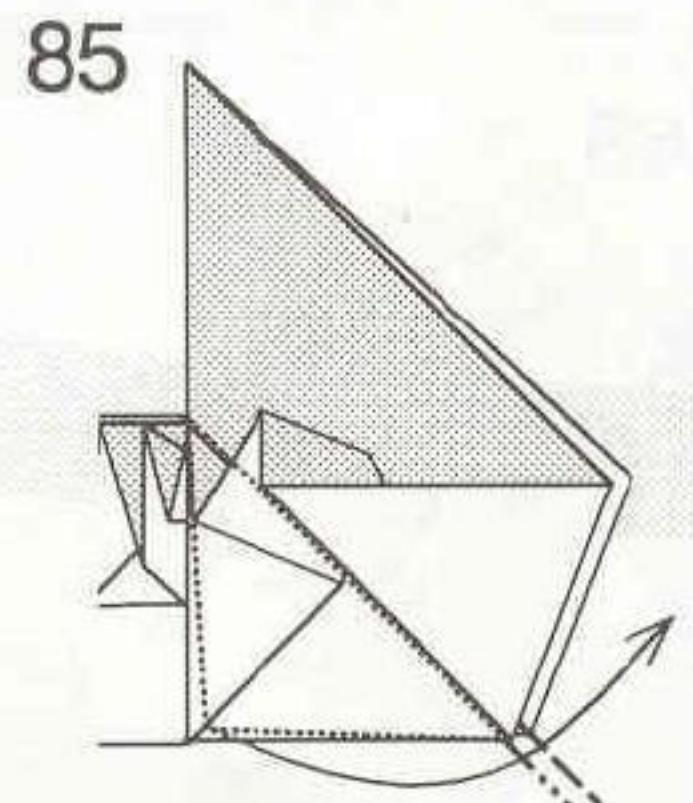
中わり折り
同時に内側の
重なっている紙を
引き出す



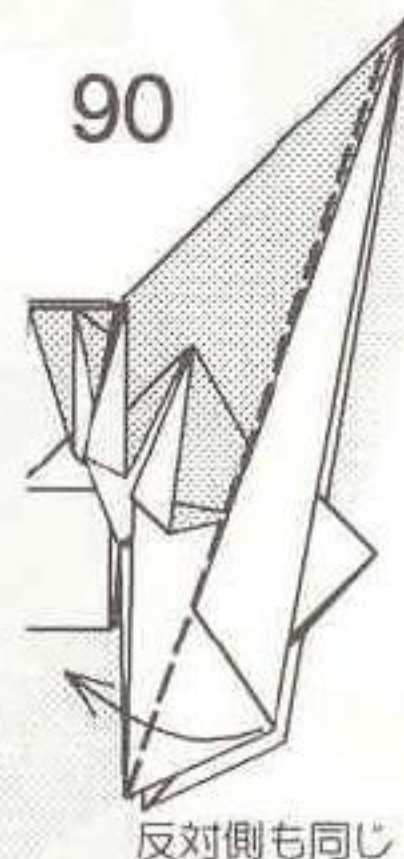
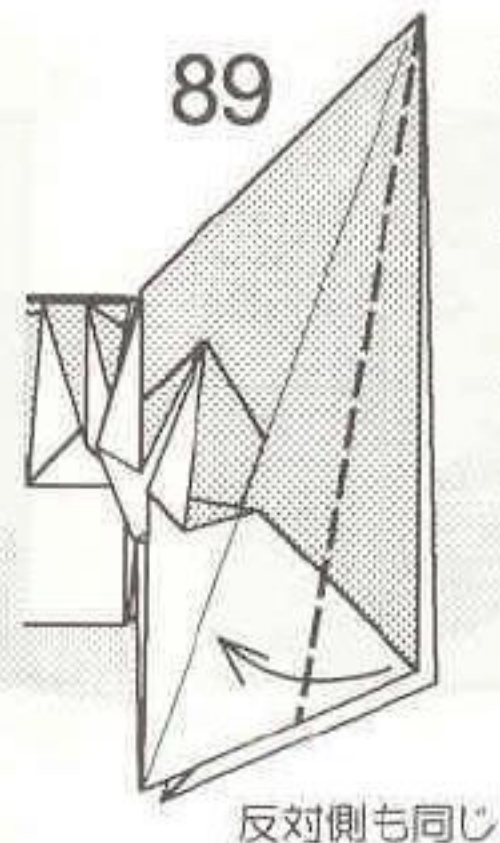
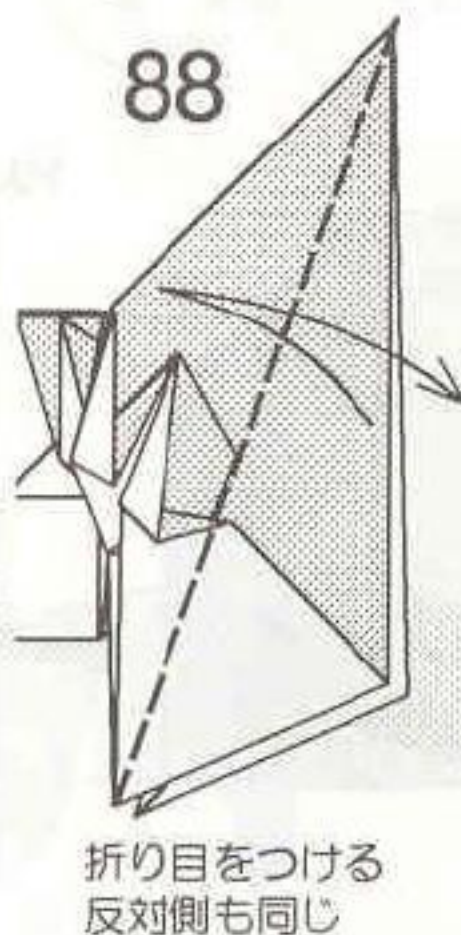
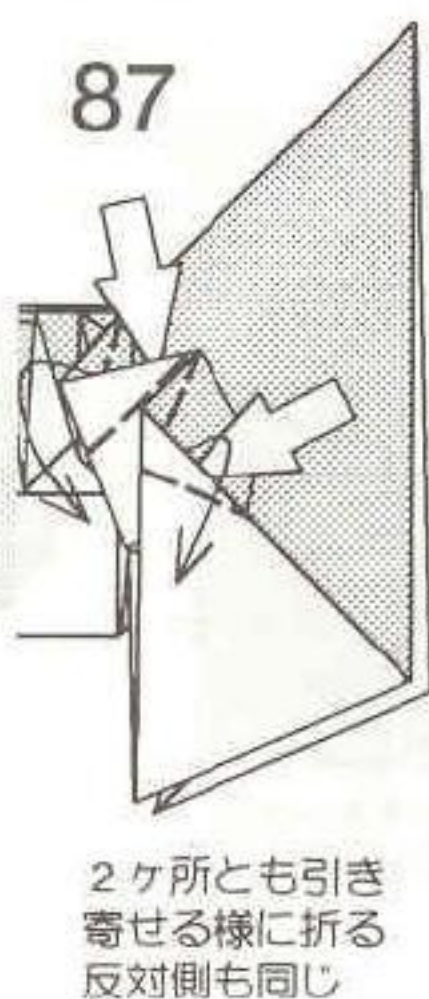
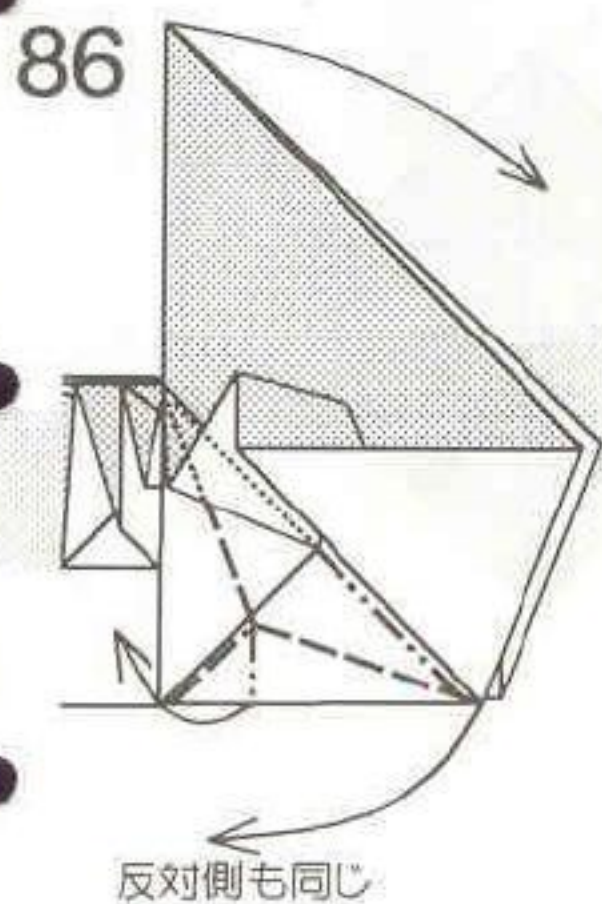
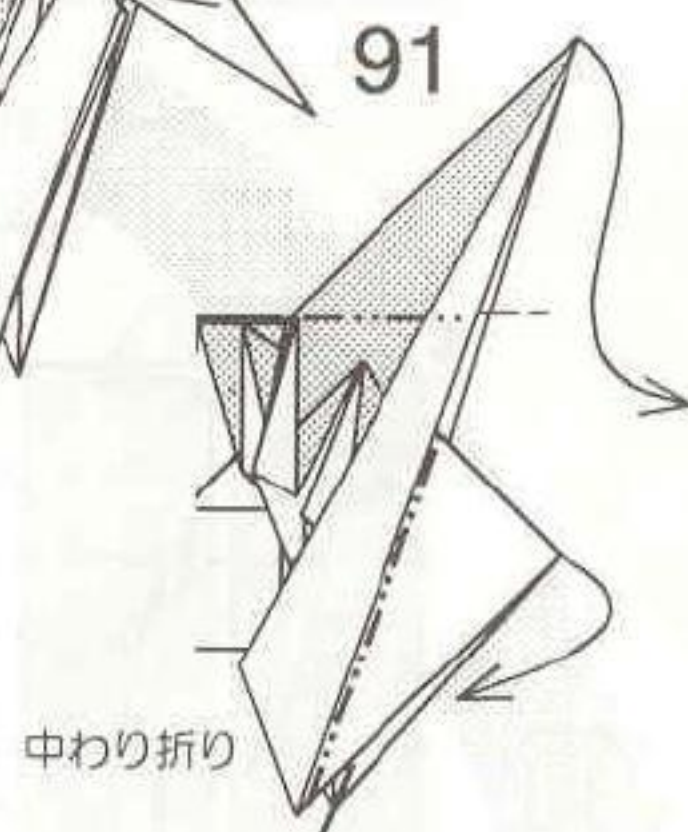
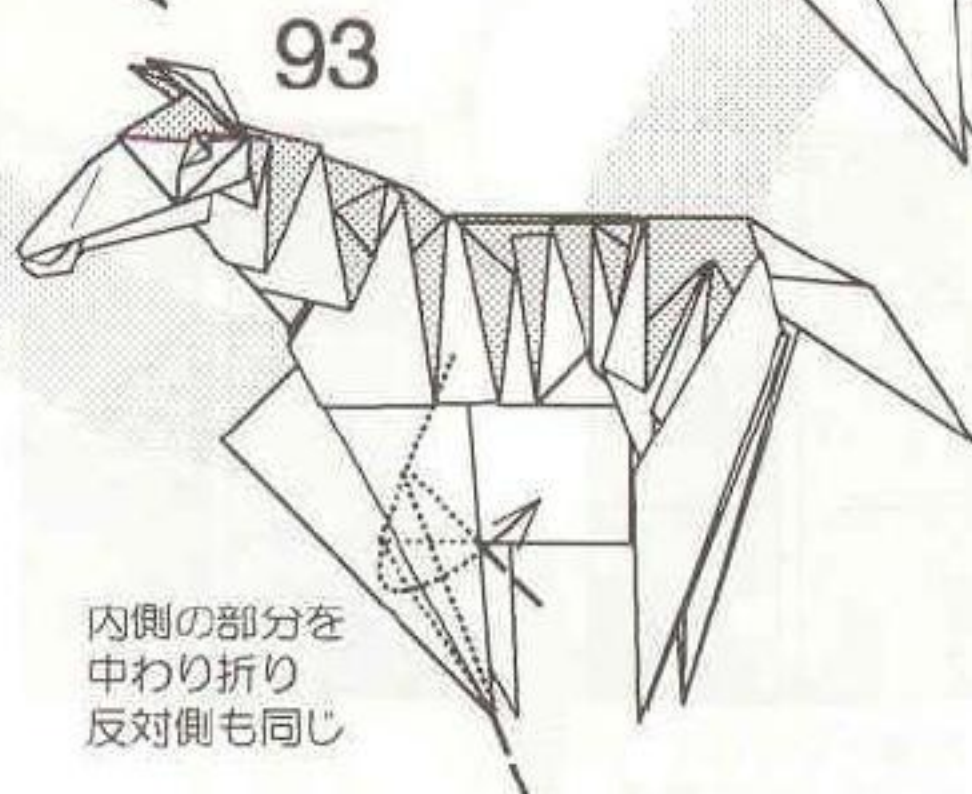
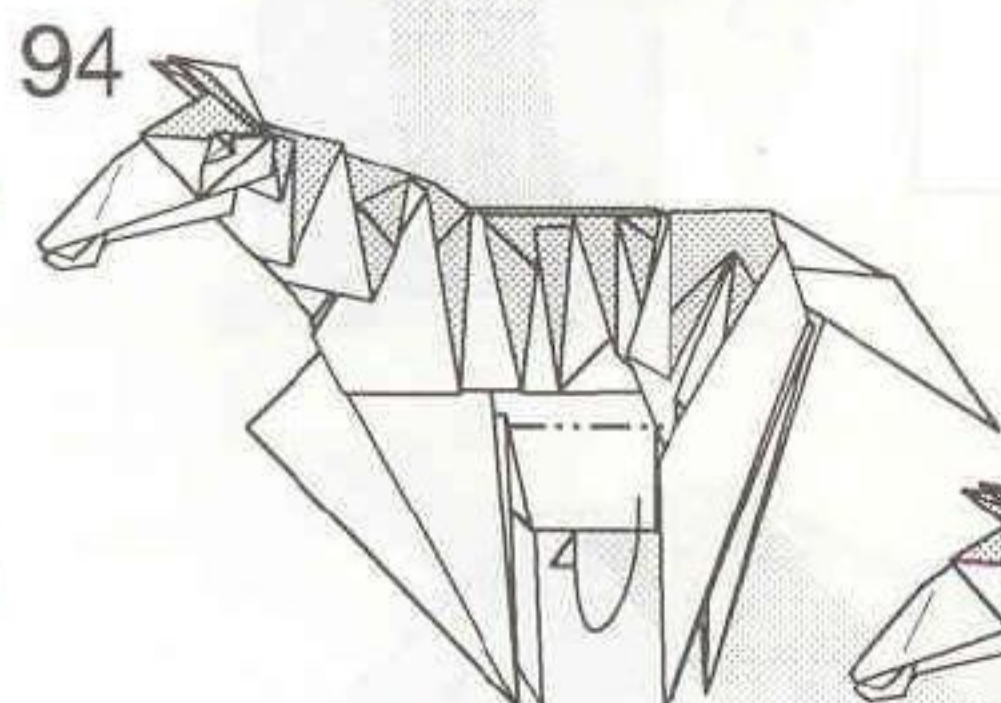
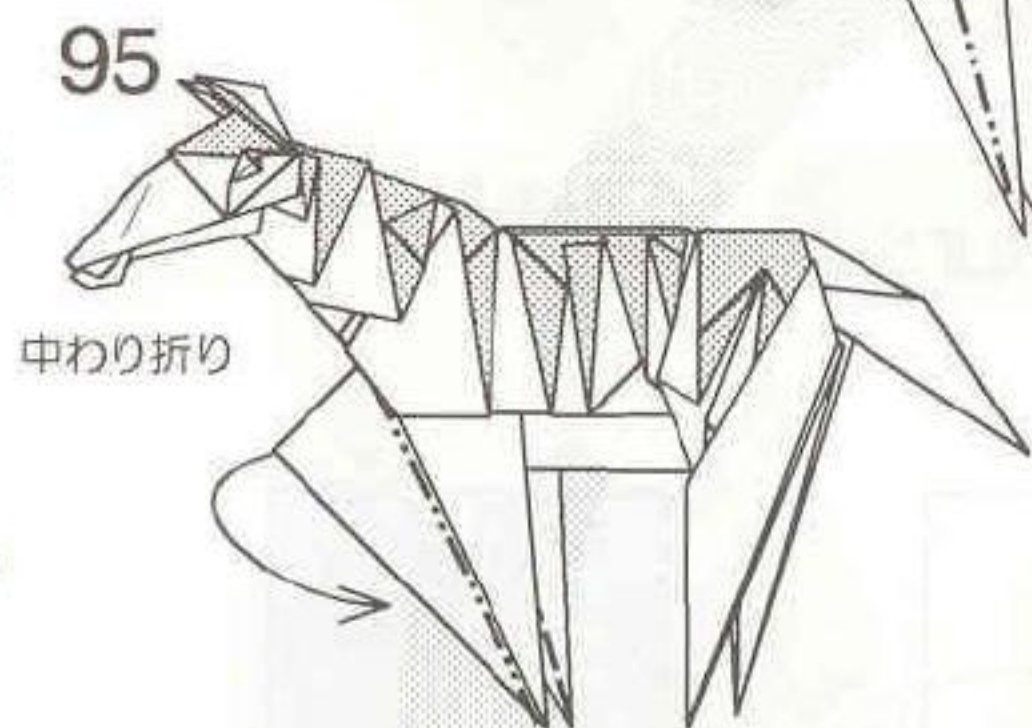
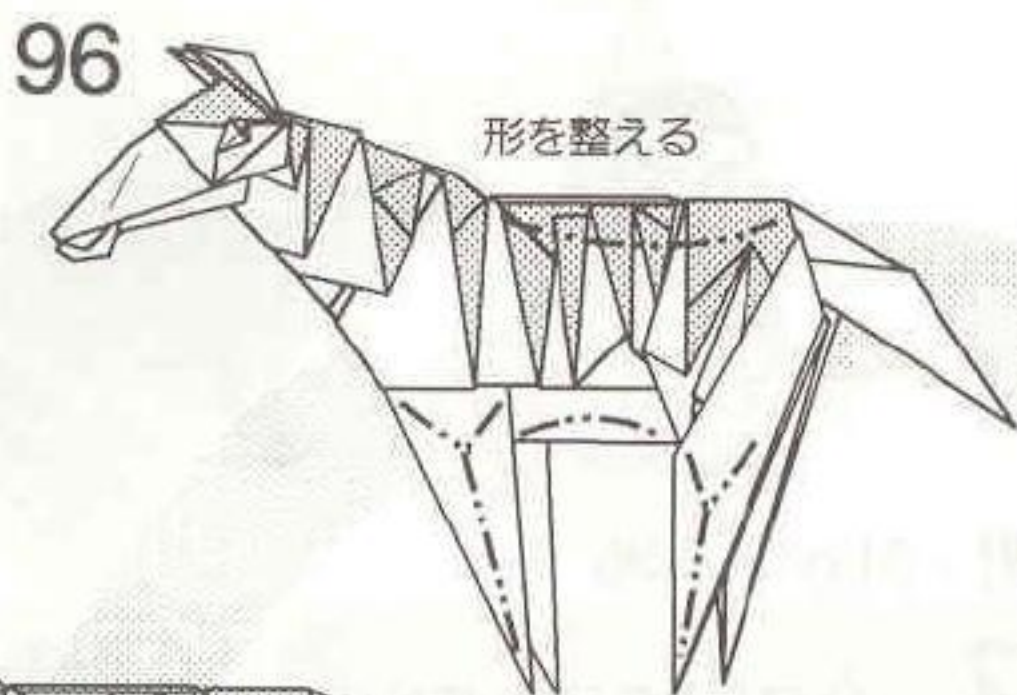
変則的な折り方ですが
図を良く見て折ってください
反対側も同じ



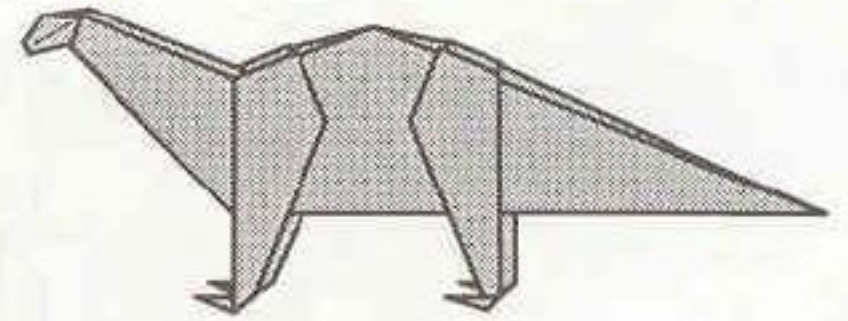
途中図



内側にある三角のカドを
中わり折り



チラシなどで、かんたんに折れる恐竜を作ってみました。
17.の工程で背中が開かないように折ってあります。
大人のアパトサウルスにしてはちょっと首が短いので、赤ちゃん恐竜です。

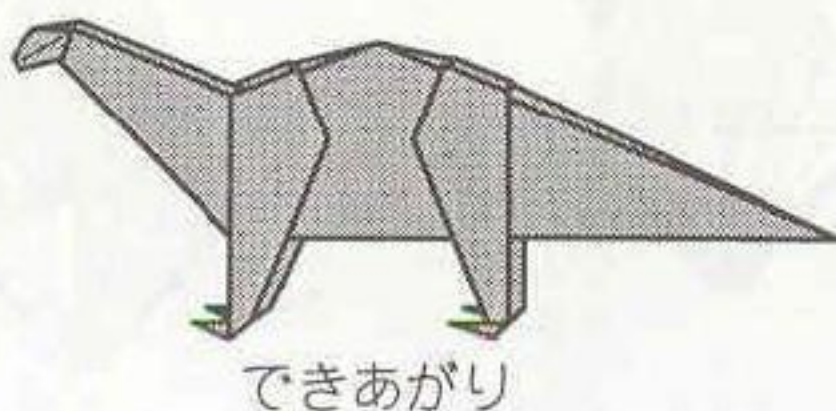
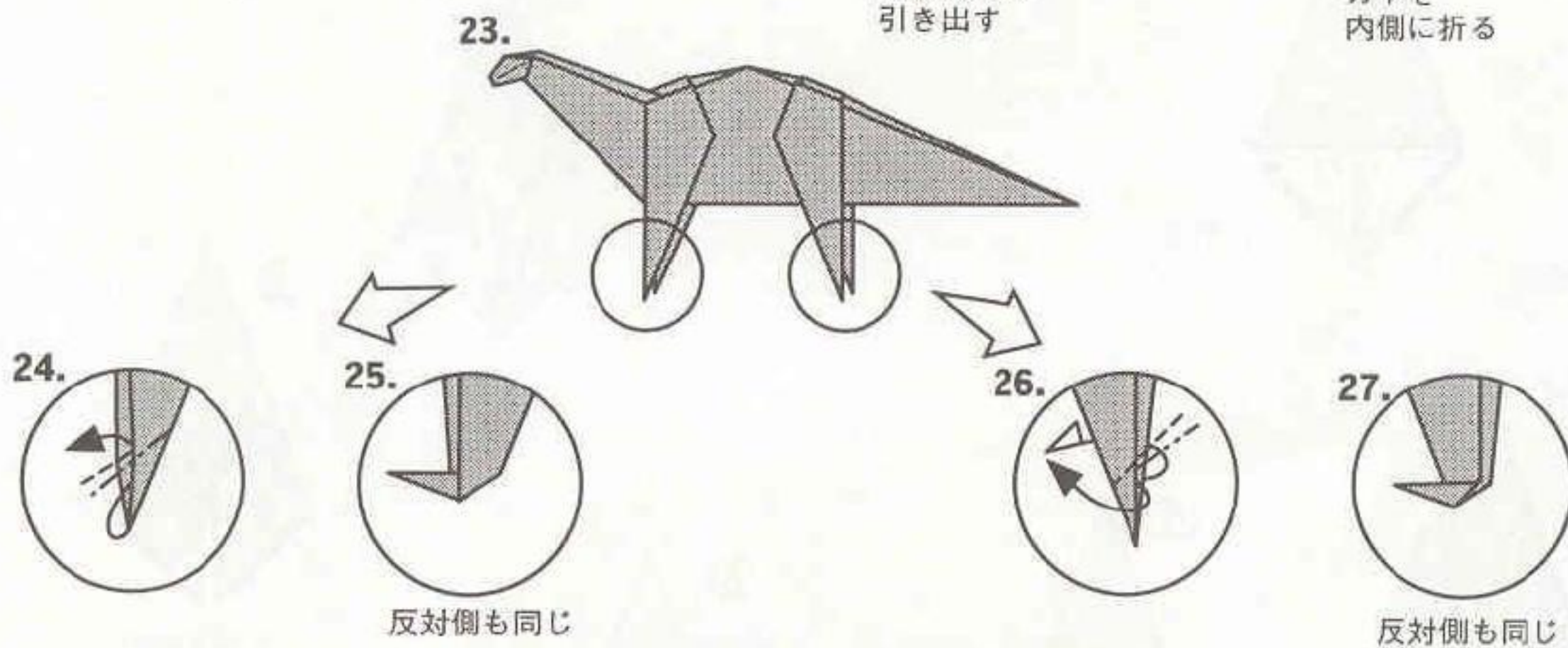
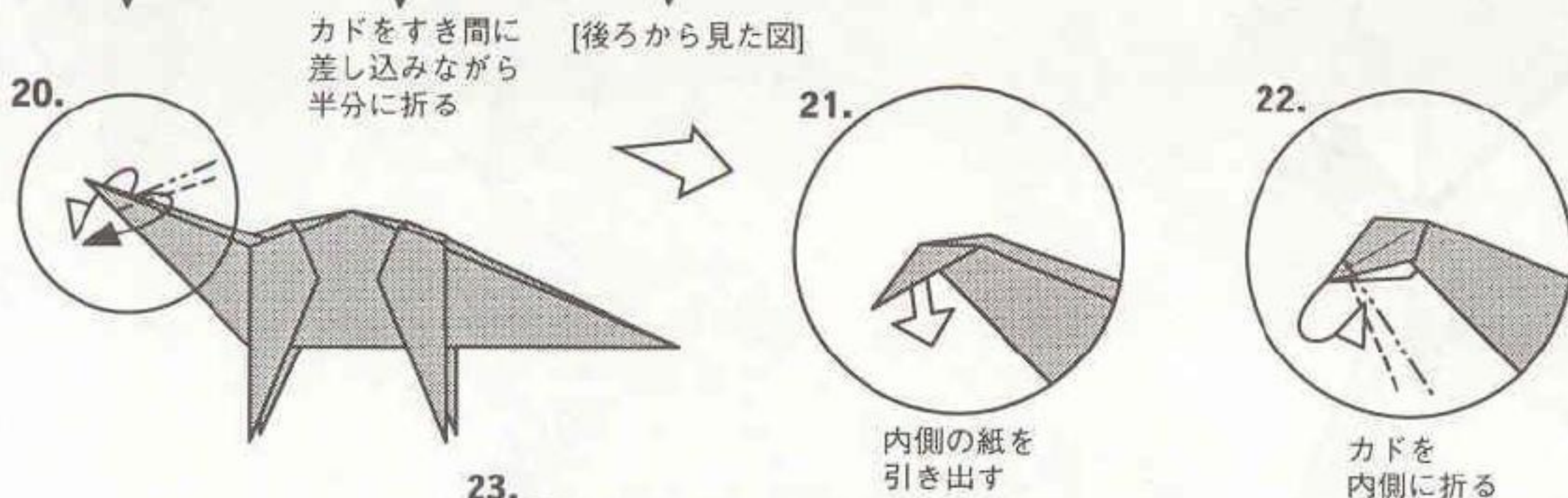
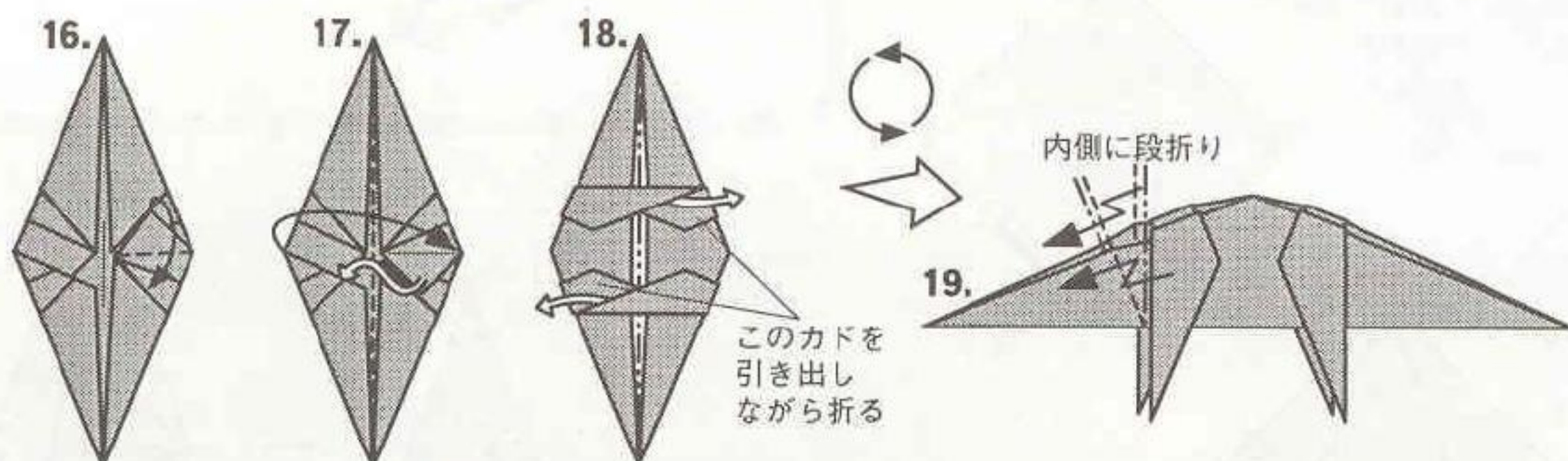
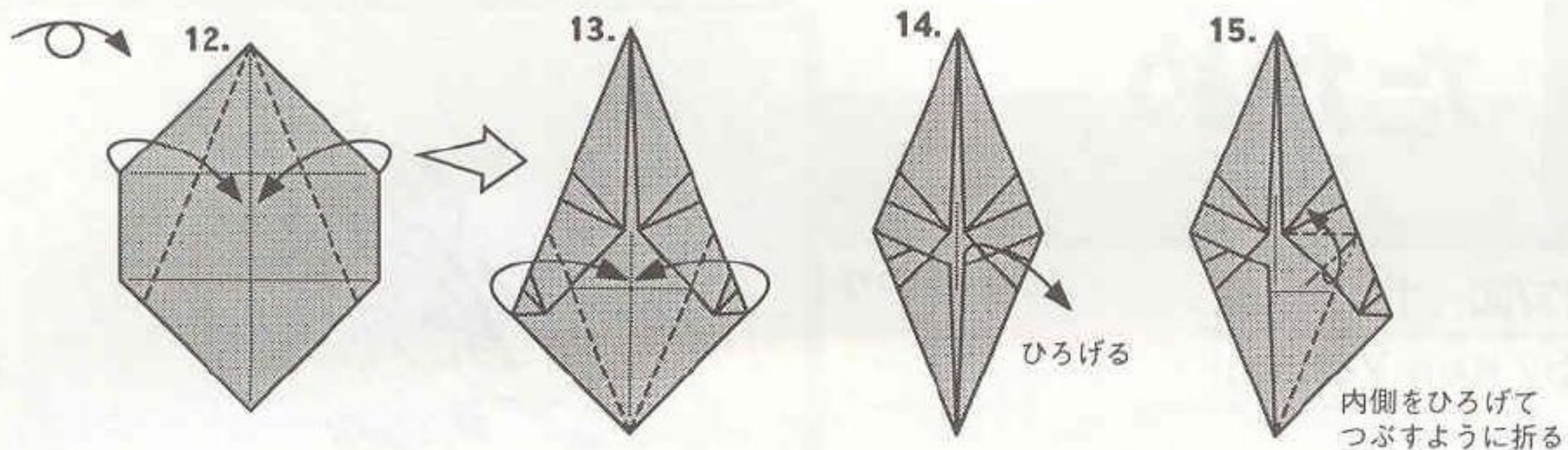


高井 弘明 May 5 1996

ベビーアパトサウルス Apatosaurs

1:√2の紙で折ります。

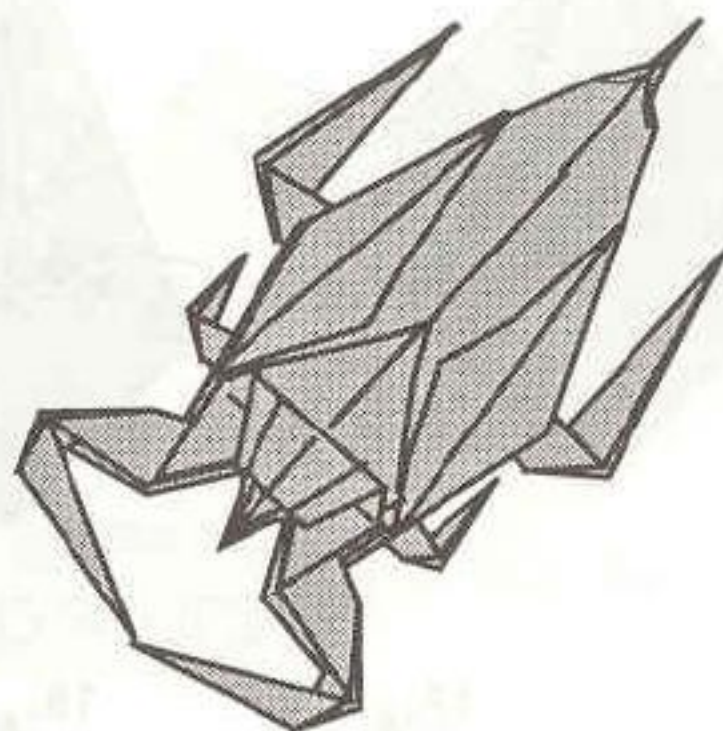
- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
5.
内側をひろげて
つぶすように折る
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
10.
他のカドも5.~9.と
同じように折る
- 11.



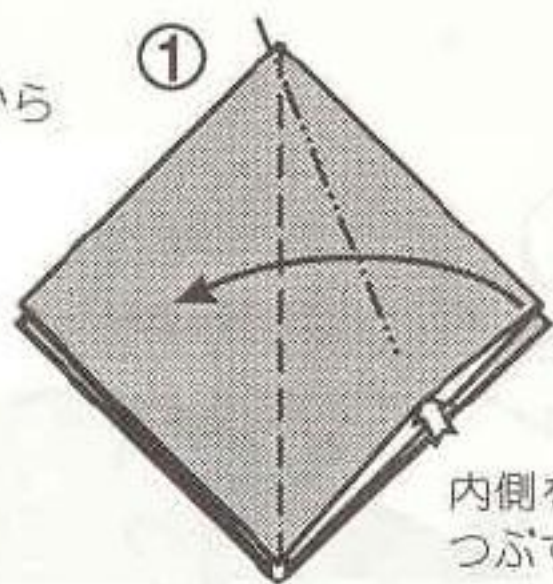
たがめ

作/図 世浪 健
by Ken Yonami

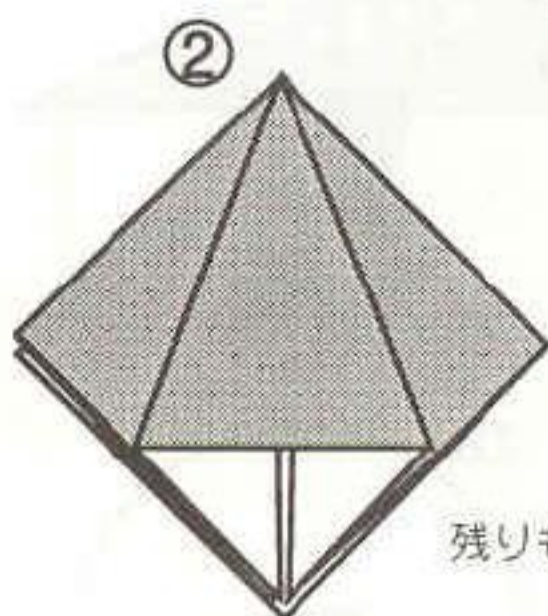
1991年頃の作



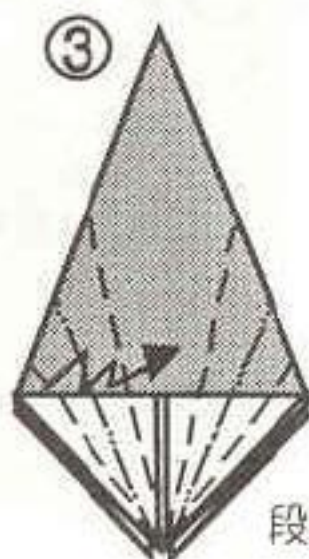
正方基本形から
はじめる



内側をひろげて
つぶすように折る



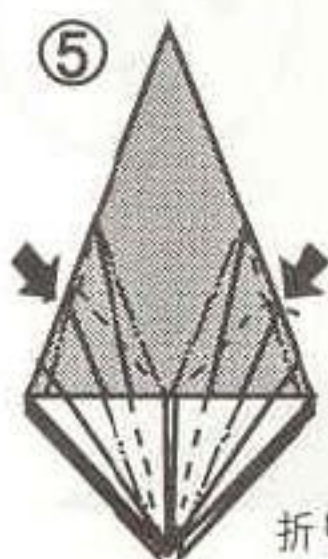
残りも同じ



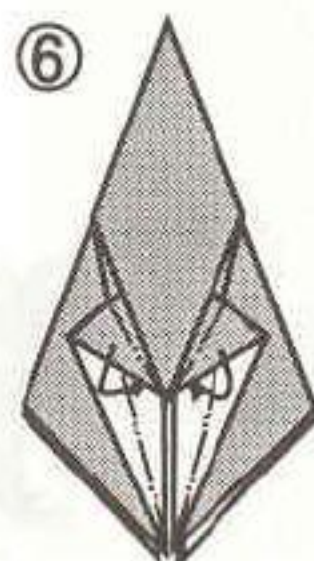
段に折る



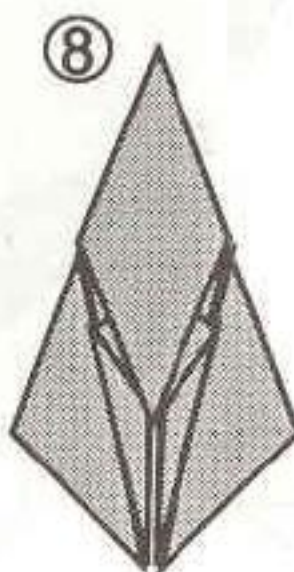
しっかり折り筋を
つけてから戻す



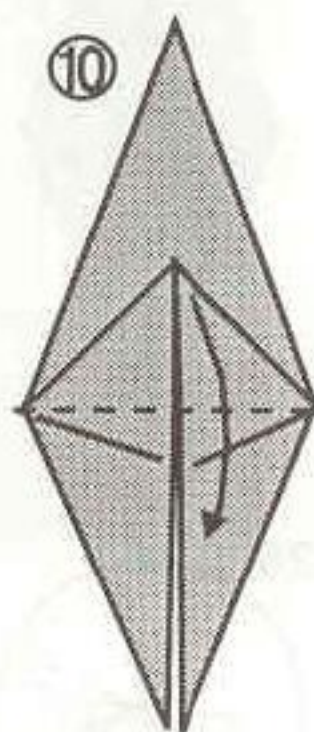
折り線のと
おりに折る



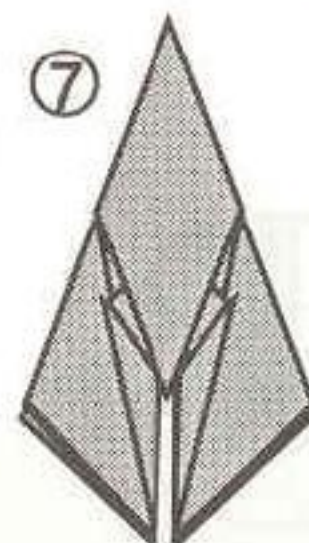
縁に合わせて
細く折る



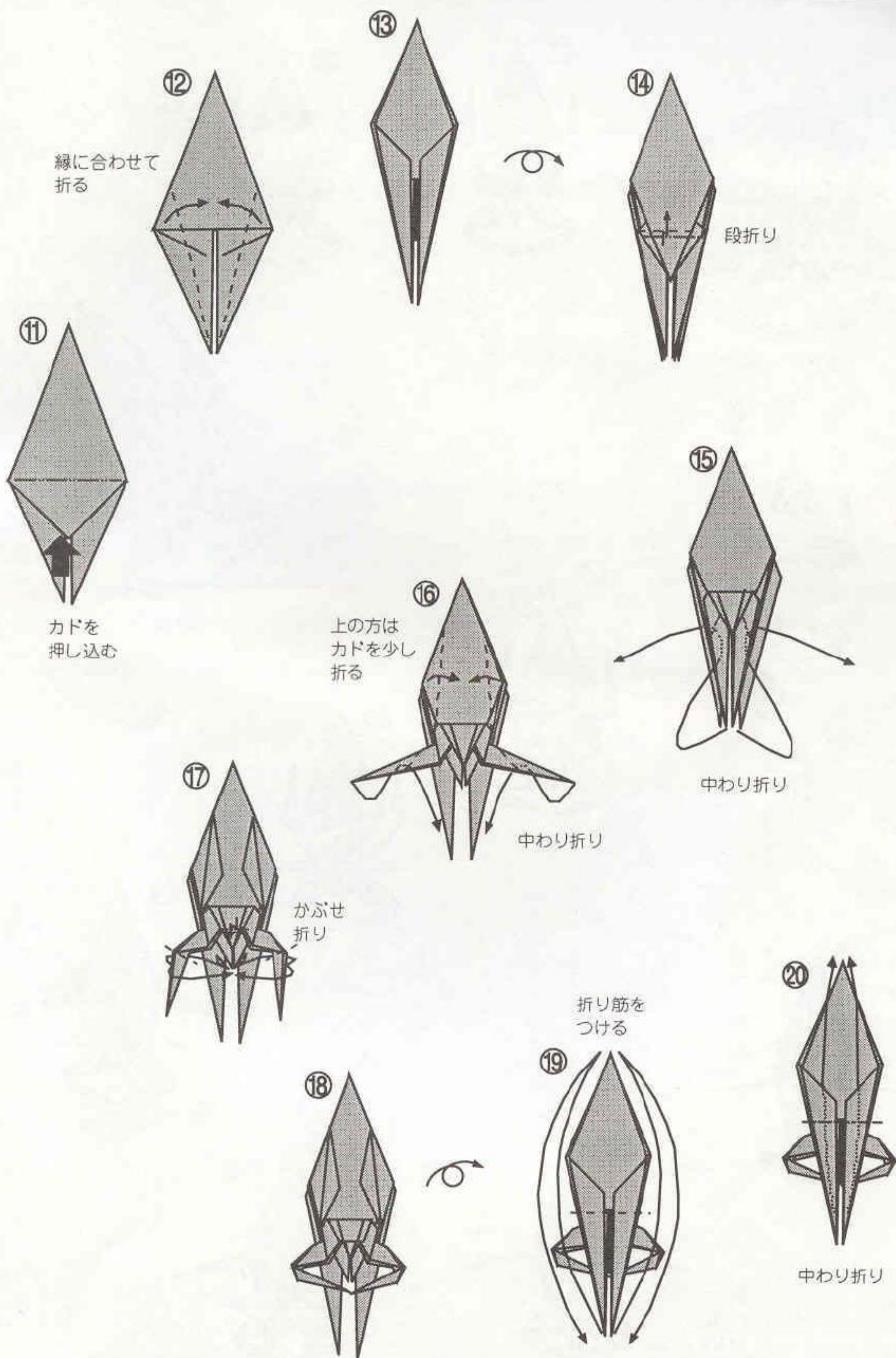
内側を
ひろげて
つぶすように
折る

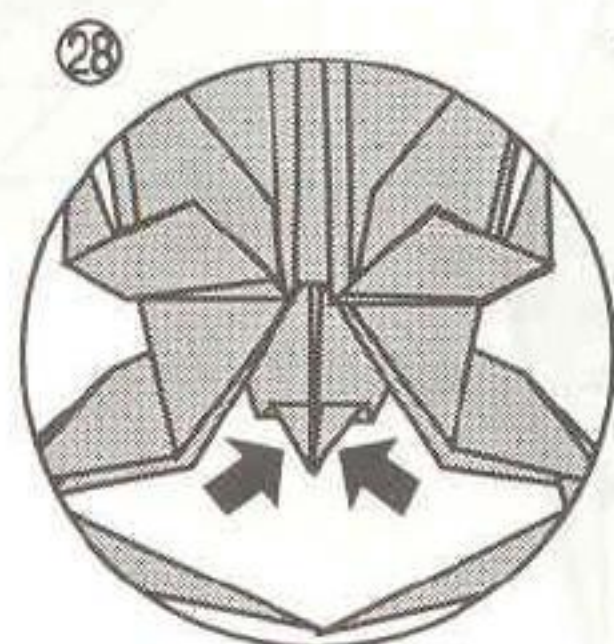


カドを
折り下げる

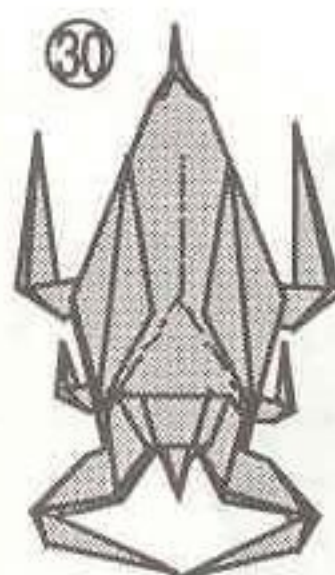
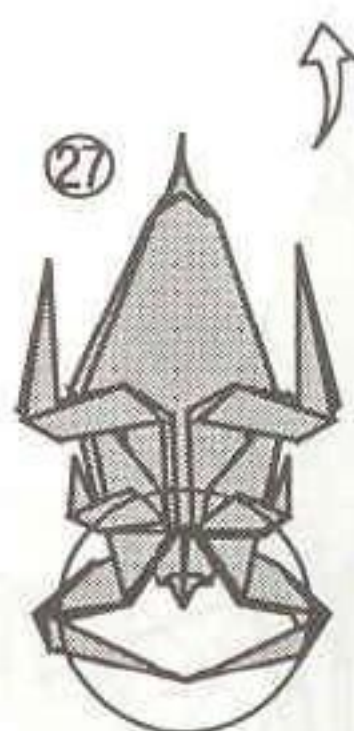


1カ所を残して
残りも同じに
折る

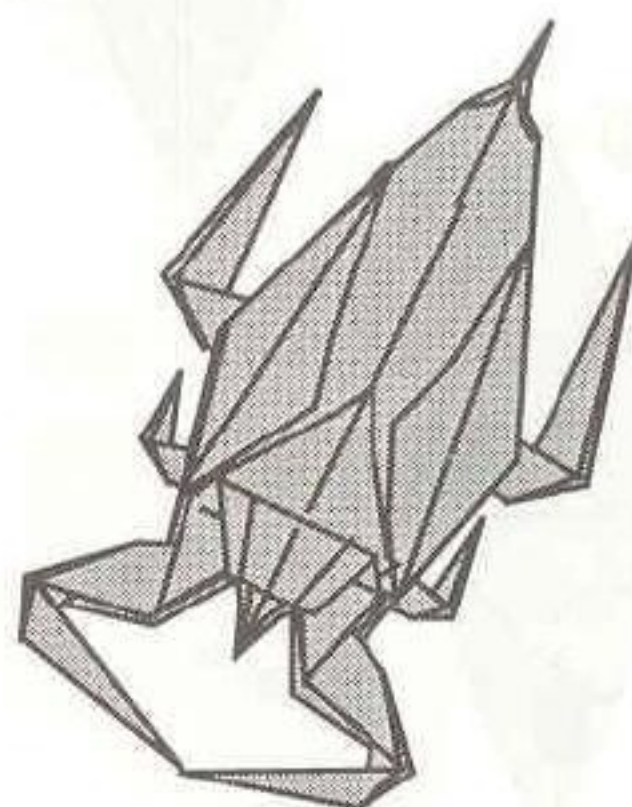




カドをつまむ



形を整えて
できあがり



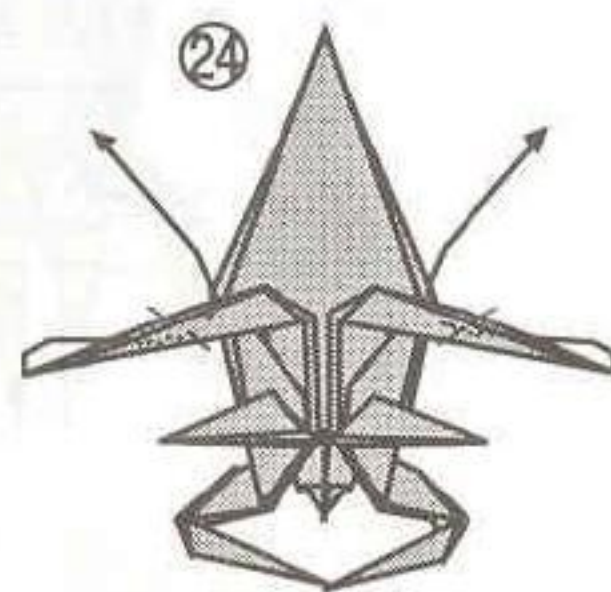
できあがり



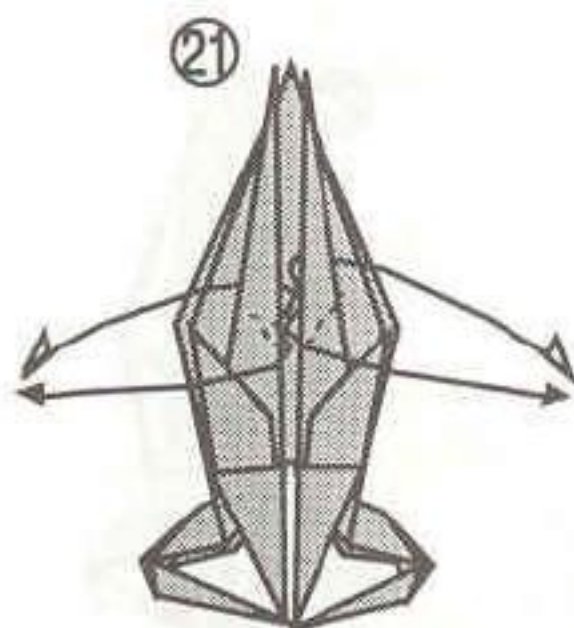
カドをつまむ



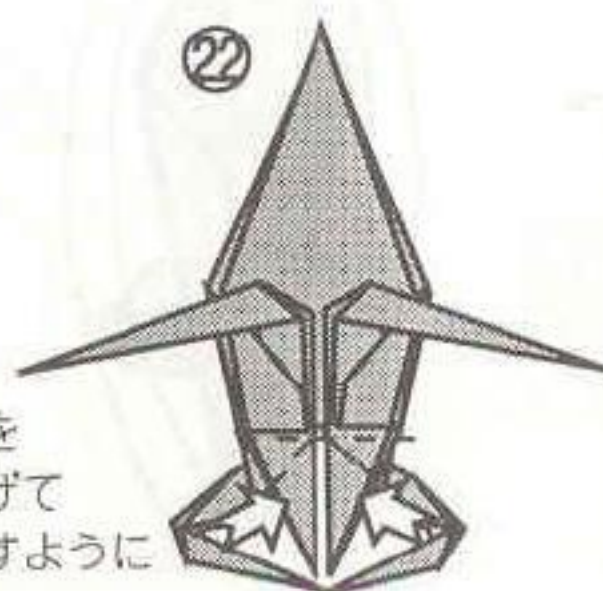
中わり折り



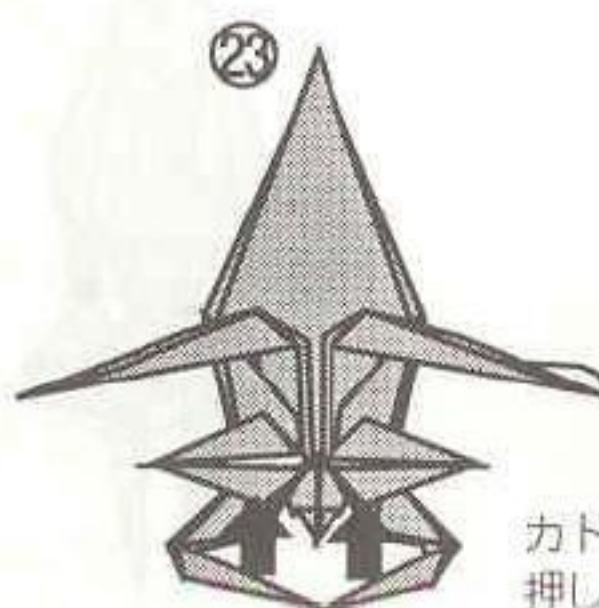
中わり折り



かぶせ折り



内側を
ひろげて
つぶすように
折る



カドを
押し込む

オフライン・ツアー

0. 表紙(front page)

1. 新着情報 /NEW
2. 探偵団新聞 /Newsletter
3. 作品 /Gallery
4. 人物 /People
5. 掲示板 /Bulletin
6. 入会案内 /Join

1. 新着情報

それでは一旦表紙に戻って、今度は「探偵団新聞」のページを覗いてみましょう。

2. 探偵団新置

Hyper折紙辞典は、現在探偵団新聞

3. 作品

折紙インサイド・アウト

解説

インサイド・アウトとは、折るときは内側から折ることをいいます。インサイド・アウトの折紙は、折るときは内側から折ることをいいます。インサイド・アウトの折紙は、折るときは内側から折ることをいいます。



千鶴

材料：紙 1 枚
折り方：千鶴の折り方
完成品：千鶴



千鶴

材料：紙 1 枚
折り方：千鶴の折り方
完成品：千鶴



千鶴

材料：紙 1 枚
折り方：千鶴の折り方
完成品：千鶴



千鶴

材料：紙 1 枚
折り方：千鶴の折り方
完成品：千鶴

4. 人物

例会にはなかなか参加できないけれど、自分はこんな折り紙のページを持ってるよ！という方、是非ご連絡下さい。名簿に追加できるようにしたいと思います。

5. 揭示板

忘れてならないのが「団員自由掲
示板」。一方通行の掲示板だけでな

6. 入会案内

インターネットをブームと捉えている人もいますが、電子メールの普及の具合を考えると、電話、ファクスに続く不可欠なコミュニケーション手段となるでしょう。まだの方も、これから始めてみませんか？（文責 Na.）

拆紙探的團員 WHO'S WHO

[illegible]



Rabbit Ear

つまみおり

■コンベンションが近くなるにつれて、みんな忙しい毎日を送っています。生活に緊張感が欲しい方は参加しませんか？

第2回折紙探偵団コンベンション

今からでも間に合う——

参加者募集のお知らせ

もうすぐコンベンションです。今回は、6月22(土)、23(日)日(開催が1カ月遅れて申し訳ありません)です。

会場は昨年と同じ「文京区民センター」(都営三田線春日駅および地下鉄丸の内線・南北線後楽園駅)。

今回も、盛り沢山の内容です。「スペースシャトル」西川氏、「アーミーナイフ」前川氏など「をる」誌上で写真でしか紹介されなかった作品や、新進気鋭の作家による新作など、超難解な作品からシンプルな逸品まで、いろいろなプログラムを取りそろえてあります。

折紙探偵団新聞や「をる」で活躍中の作家や、様々な人に直接作品を習

い、折紙について語り合えるまたとないチャンスです。

また、折紙を使ったマジックや、紙の染色、コンピューターを使った折り図の書き方のアドバイスな

ど、折紙に関する多様な楽しみ方の講習もあります。

そして、新聞紙上でも話題になっている折紙探偵団のインターネット・ホームページも見ることができます。

まだ、若干の人数を受け入れる余

吉野一生氏三代目襲名

折紙探偵団新聞37号をご覧になって、何かお気づきのことはなかったでしょうか。折紙探偵団も山越え谷越え、ついに7年目を迎えた。巻頭論文「折紙の哲学入門」の連載開始。紙面のレイアウトも、刷新。イラストや写真も豊富になり、なにより三つ折りしないでお届け出来るようになった。購読料が値上げされた。それだけ？ いや、変わったことがもう一つあります。実は、発行人が変わったのです(最終ページ奥付参照)。そう、折紙探偵団の団長が、3年の任期を終え、西川誠司氏から吉野一生氏に交代したのです。と言って、そこは自由気ままな折紙探偵団のこと、団長という立場にとりわけ権限があるわけでもなく、責任があるわけでもありません。選挙や信任投票などはおこなわず、探偵団結成の契機を作った「折り紙恐竜・3人展」(1989年10月)のメンバーが年齢順に代表を務める結果になったわけです。(パチ・パチ・パチ!!)

なお、吉野氏が現在、病氣療養中のため西川氏に引き続き代表代行として雑用をお願いします。

「前団長から一言」

折紙探偵団の6年間は、僕の人生でもとりわけ変化に富む期間でした。はじめは学生、そして社会人となり団長拝命、この号が届く頃は「紙婚式」を迎えます(オンラインホームページ参照)。探偵団は、熱心なメンバーに支えられて「第二回コンベンション」の開催、インターネット上でのホームページ開設など新しい試みがつづいています。これからを楽しみにしています。

裕があります。参加を希望される方は、大至急連絡を!

連絡先 〒112

東京都文京区白山5-36-7

ギャラリーおりがみはうす内「折紙探偵団コンベンション事務局」

TEL 03-5684-6040

折紙雑記1:「折線」の分類

鈴木邦雄

雪華の制作過程で気になったことの一つに「折線」の問題があります。「折線」をめぐってはずいぶんいろいろな問題がありそうですが、ここではとりあえず次の6種類を区別できることを指摘しておきたいと思います。

1 山折り、完成時に作品の輪郭を構成する折線

2 山折り、完成時に作品の輪郭を構成しない折線

3 谷折り、完成時に作品の輪郭を構成する折線

4 谷折り、完成時に作品の輪郭を構成しない折線

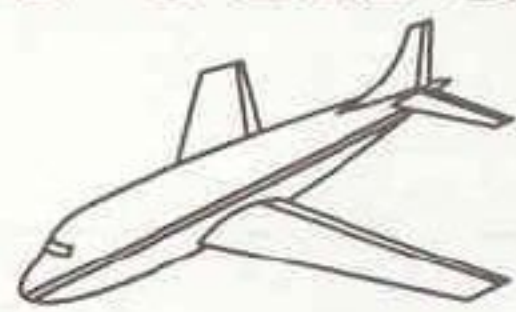
5 一度山折りされた後で谷折りされる、あるいは逆に一度谷折りされた後で山折りされる折線で、完成時に作品の輪郭を構成する折線

6 一度山折りされた後で谷折りされる、あるいは逆に一度谷折りされた後で山折りされる折線で、完成

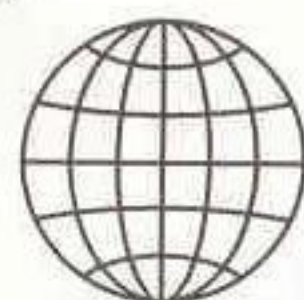
時に作品の輪郭を構成しない折線

作品の輪郭を構成する折線は、それなくしては作品自体が成立しませんから不可欠の折線と言えますが、問題は上の2, 4, 6です。これらの中には、作品制作上回避不可能のものと工夫によって回避可能なものがあります。それが、作品の完成度に影響すると考えるのは、考えすぎでしょうか。たとえば、「鶴」でも、初めに鉄筆で輪郭となる折線をつけてから折れば上の2や4は回避できるわけです。

to ORIGAMI TANTEIDAN



◆世界から探偵団へ◆



from ALL over the WORLD

1996年2月27日

みなさんへ

折紙は奔流を形作りつつあります。折紙の本が数多く出版され、メディアに取り上げられる機会も多くなり、教育や治療に取り入れられ、芸術としての評価が高まっています。折紙が成長する中で、Origami USAもまた成長しています。しかし、まだまだやるべきことがあります。

・すべての公立図書館に折紙の本を置いてもらうという計画。

・国境を越えてたくさんの人に折紙を知ってもらうための大規模な巡回展示。

・ロシア、中国など、個人で渡米することが困難な地域の人を Origami USA のコンベンションに招待すること。

・折紙教室の講師が、著作権の制約を受けずに必要なだけコピーすることができるような折り図集を出版すること。

これらすべてのことを一般基金でまかなうことはできません。というのも、一般基金はすでに能力の限界に達しているのです。しかし、会費やコンベンションの費用をあげたくはありません。そこで、私たちは、以下に紹介する「創設者基金」を設立しました。

これらの基金に対して寄付が集まっていますが、アイデアを実現するには足りません。これらの事業

金のうちのつか一般基金のどれかに指定することができます。一般基金は、運営委員が必要に応じて使うことのできる基金です。

Origami USA が大きくなるにつれ、折紙に対して私たちが果たすべき責任もまた大きくなっています。そのため、基金を育てるだけでなく、アイデアを育てるためにもみなさんの助力が必要です。私たちは庭師のようなものです。私たちは力を合わせて土を耕し、可能性を秘めた土壌ができました。今こそアイデアの種をまき、創立者基金からの援助という水をまき、生長を見守るときです。創立者基金に惜しみない寄付をすることによって、実りを豊かにして下さい。

なお、創設者基金や、その計画に関するご提言がありましたら、Origami USA の Founders' Funds Ideas 宛にお便り下さい。

代表 ジャン・バーデン-ジレット
抄訳 羽鳥 公士郎



を毎年継続して行うには、もっとお金が必要です。そこで、外部から補助金をうけることも模索し始めるとともに、募金を募るお手紙を送らせていただきました。もし折紙についての理解を広めたいと思うなら、そして私たちが折紙を広めるのに手を貸したいと思うなら、寄付を送って下さい。寄付金の宛先を、上記創設者基

マイケル・シャル基金

マイケル・シャルは、世界中の人々に、一枚の紙にこめられたマジックを知ってもらいたいと願っていました。彼はニューヨークの、事実上すべての図書館と数え切れないほどの学校で折紙を教えました。彼は折紙の普及に献身したのです。彼を記念して、マイケル・シャル基金を設立しました。この基金の目的は、「図書館や学校などを通じて一般の人に折紙を知ってもらい、楽しんでもらうことによって、折紙の魅力を分かち合うこと」です。考えられる計画としては、巡回展示の後援、学校における展示の後援、図書館に折紙の本を送ることなどがあります。

リリアン・オッペンハイマー基金

リリアン・オッペンハイマーは合衆国に折紙を広めました。さらに世界中を飛び回り、折紙の仲間達と連絡を取りあいました。彼女は折紙の共有に献身したのです。彼女を記念して、リリアン・オッペンハイマー基金を設立しました。この基金の目的は、「情報や意見の交換を促進することによって、世界規模の折紙村をつくること・国内外の情報交換を盛んにすることによって折紙の世界の結びつきを深めること」です。考えられる計画としては、様々な国の折紙の仲間を合衆国に呼ぶこと、地域の折紙の仲間を海外のコンベンションに送ることなどがあります。

アリス・グレイ基金

アリス・グレイは伝道者でした。彼女は本を書き、多くの作品を創作し、見識ある編集者であり、わかりやすい講習をし、見事な折り図をかきました。彼女は折紙の仲介に献身したのです。彼女を記念して、アリス・グレイ基金を設立しました。この基金の目的は、「折紙作品の教え方と折り図のかき方を進歩させ、国際標準を開発すること」です。考えられる計画としては、教授法の基礎に関する講習、簡単な作品を集めた折り図集 "First Steps" の出版などがあります。

おりすじ

「祖母に捧げる晩作」

渡辺明広

もう30年くらい前になるだろうか。私がはじめて「折り紙」を意識したのは・・・

窓の外は台風だったのだろう、雨と風がすごかったことを覚えている。当時の我家には当然のごとくアルミサッシの窓という物などなく、縁側に面した窓には木枠のガラス窓がはまっていた。そのガラス窓には小さなつまみだけをちょこんと出したねじ込み式の鍵がかかっていた。

ガタガタと鳴るその窓ガラスの鍵と鍵の間には一本の細い紐が渡され（確かその紐も紙紐だった）、色とりどりの折り紙作品が下がっていた。折鶴はもちろんのこと船や人形ちょうちんなどがあった。

私の記憶の中では、モノトーンな窓の外の景色のなかで紐にぶる下がったカラフルな折鶴や人形が初めて意識した折り紙である。

それらを折ってくれたのは祖母だった。いわゆる「おばあちゃんこ」だった私は暇があれば祖母と一緒に遊んでいた。普通の子供のように外で遊ぶことよりは家の中で一人で遊ぶのが好きだった私は折り紙やマッチ箱で作る筆筒などを祖母といっしょに作るのが好きだった。

祖母の手から生まれる折り紙を見て子供心に魔法でも見ているような驚きと楽しさがあったのを覚えている。

小学校に入ったばかりのころは将来の夢として「折り紙の先生」になりたいと思っていた。

いまでも外で遊ぶことよりは家の中で一人で遊ぶのが好きな私は遠い昔と今は亡き祖母の姿を思い出しながら毎晩家族が寝入った後一人晩酌ならぬ晩作を続けているのです。



迷探偵
オリン君
作：山梨 雅弘

折紙教室にのみますの巻



新刊書紹介

第2回折紙探偵団

コンベンション記念

折紙探偵団

折り図集 Vol.2

■折紙探偵団・著 折紙探偵団刊
B-5判 120ページ 定価1000円
送料310円

■昨年から始まった折紙探偵団コンベンション。それを記念して発行された「折紙探偵団折り図集」は当初の予想をはるかに超え、あっという間に完売となってしまいました。そこで、Vol.2は印刷をグレードアップさせて、皆様のご期待にそえるよう準備しています。内容も、変化に富み、今では世間でも認知されつつある、山田勝久氏の「なかよし折り紙」シリーズを始め、定番の「恐竜」、「色紙構成」作品まで、幅広い層に対応でき

るものとなっています。



折紙探偵団定期例会の お知らせ

●7月27日(土)午後1時～
文京区民センター4F (コンベンション後最初の例会。) 昨年はこの機会に新しく常連となった人が多く、その人達のパワーが、今年のコンベンションに大きな力となっています。新しい力の参加をお待ちしています。

発行・折紙探偵団

〒112 東京都文京区白山5-36-7
ギャラリーおりがみはうす内

Phone (03) 5684-6040

発行人・吉野一生

編集人・岡村昌夫